

令和8年度第1回本宮市介護保険運営協議会 兼本宮市地域包括支援センター運営協議会次第

日 時：令和8年7月22日（水）
午後3時～

場 所：本宮市民元氣いきいき応援プラザ
中会議室（2階）

1. 開 会
2. 委嘱状交付
3. 挨拶
4. 委員紹介
5. 職員紹介
6. 運営協議会について
7. 会長及び副会長選出

8. 報 告

- （1）介護保険事業の状況について・・・・・・・・・・・・・資料1
- （2）令和7年度介護給付費の状況について・・・・・・・・・・・・・資料2
- （3）地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について・・・資料3
- （4）令和7年度本宮市地域包括支援センター活動報告について・・・資料4～5
- （5）介護予防・日常生活圏域二エズ調査及び在宅介護実態調査について
・・・・・・・・・・・・・資料6

9. 議 事

- （1）第11次高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画について・・・資料7

10. そ の 他

11. 閉 会

本宮市介護保険運営協議会委員名簿
本宮市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

敬称略

	選出区分	所 属	氏 名
1	第1号委員 (識見を有する者)	一般社団法人 安達医師会	よしだ みきお 吉田 幹男
2		社会福祉法人 本宮市社会福祉協議会	かとう ふじこ 加藤 藤子
3	第2号委員 (関係機関推薦者)	特別養護老人ホーム ぼたん荘	つじもと ひろつぎ 辻本 弘月
4		特別養護老人ホーム カーサ・コリーナ	やまぐち さとし 山口 恵史
5		介護老人保健施設 まゆみの里	おだ しんじ 小田 慎治
6		JA ふくしま未来居宅介護支援事業所もとみや	ほんだ くみこ 本田 久美子
7	第3号委員 (一般公募者)	公募委員	おおつか ゆきお 大塚 幸雄
8		公募委員	もり じゅんこ 森 順子
9	第4号委員 (市長が適当と認める者)	本宮市まゆみクラブ連合会	ほりうち のぶひで 堀内 宣秀
10		本宮市身体障がい者福祉会	かわな しゅういち 川名 修一

「運営協議会について」

1. 運営協議会の設置根拠

- ①本宮市介護保険条例第2条及び第3条
- ②本宮市介護保険条例施行規則第25条及び第26条
- ③本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱第3条及び第4条

2. 運営協議会委員の任期

令和8年7月22日から令和11年7月21日までの3年間

3. 運営協議会の調査検討事項

- ①提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- ②サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- ③サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- ④住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- ⑤介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。
- ⑥包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- ⑦包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- ⑧その他、包括支援センター運営上必要なこと。

事 務 局 名 簿

	職 名		氏 名	備 考
1	保健福祉部長兼福祉事務所長		瓜生 睦子	
2	次長兼高齢福祉課長		板垣 美紀	
3	包括支援係	副主幹兼包括支援係長	三瓶 賀子	
4		副主査	桑島 千怜	
5	介護保険係	介護保険係長	鈴木 悠太	
6		副主査	渡邊 ひかり	
7	本宮第一地域包括支援センター		石井 修	
8	本宮第二地域包括支援センター		遠藤 陽子	
9	白沢地域包括支援センター		佐藤 直之	

○ 本宮市介護保険条例施行規則(抜粋)

平成 19 年 1 月 1 日
規 則 第 8 9 号

第4章 介護保険運営協議会

(所掌事務)

第24条 本宮市介護保険運営協議会(以下「運営協議会」という。)は、介護保険事業の適正な運営のため、次の事項について調査検討する。

- (1) 提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- (2) サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- (3) サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- (4) 住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- (5) 介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。

(運営協議会の委員)

第25条 運営協議会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 関係機関から推薦のあった者
- (3) 一般公募により選定された者
- (4) 前号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(運営協議会の委員)

第26条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第27条 運営協議会に会長及び副会長各1人を置き、その選出は、委員の互選による。

2 会長は、会を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第28条 運営協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(意見聴取)

第29条 運営協議会は、調査検討のため意見を必要とするときは、市長に関係者の出席を求めることができる。

(意見の具申)

第30条 会長は、調査検討した事項について、必要があると認めたときは、文書をもって市長に意見を述べるができるものとする。

(庶 務)

第31条 運営協議会の庶務は、高齢福祉課において処理する。

○ 本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱(抜粋)

平成19年1月1日告示第169号

(所掌事務)

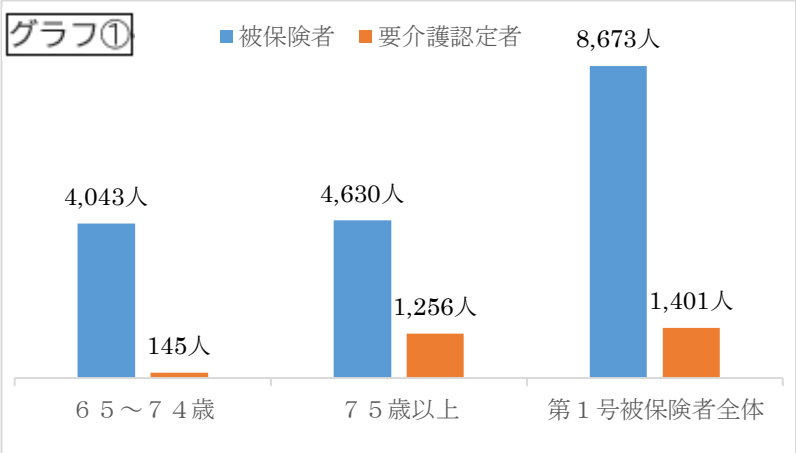
第2条 運営協議会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- (2) 包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、包括支援センター運営上必要なこと。

令和 7 年度介護保険事業の状況について

資料 1

1. 高齢者数と要介護認定者数（令和 8 年 3 月末現在）



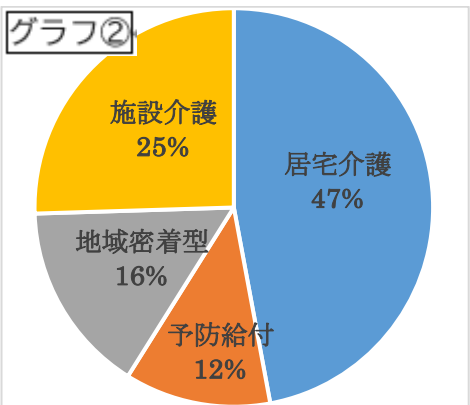
（各年度 3 月末時点 ※R8年度は 6 月末）

	第 1 号被保険者数 (人)	認定者数 (人)	認定率 (%)
令和 4 年度	8,547	1,309	15.3
令和 5 年度	8,656	1,375	15.9
令和 6 年度	8,666	1,429	16.5
令和 7 年度	8,673	1,401	16.2
令和 8 年度	8,692	1,403	16.1

◆令和 6 年度と比較し、被保険者数は 10 人増加、認定率は 0.3%減少している。

2. サービス別受給者数割合 ※受給者数は延べ人数

（令和 7 年度分）

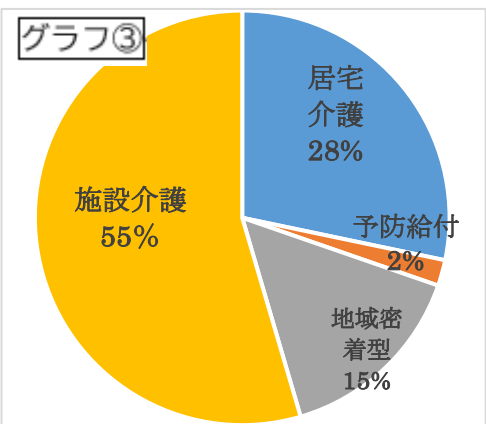


単位：人 単位：円

	受給者数	給付費	昨年比較 増 減
居 宅 介 護	7,603	670,306,447	受給者 43 人減 給付費 13,251 千円減
予 防 給 付	1,915	46,564,724	受給者 53 人増 給付費 1,053 千円増
地域密着型	2,518	349,679,282	受給者 27 人減 給付費 24,880 千円減
施 設 介 護	4,117	1,336,212,014	受給者 253 人増 給付費 40,604 千円増
合 計	16,153	2,402,762,467	受給者 236 人増 給付費 3,526 千円増
高額(医療合算) 介護		64,376,521	給付費 6,178 千円増
審査支払手数料		2,252,199	給付費 5 千円増
総 給 付 費		2,469,391,187	給付費 9,709 千円増

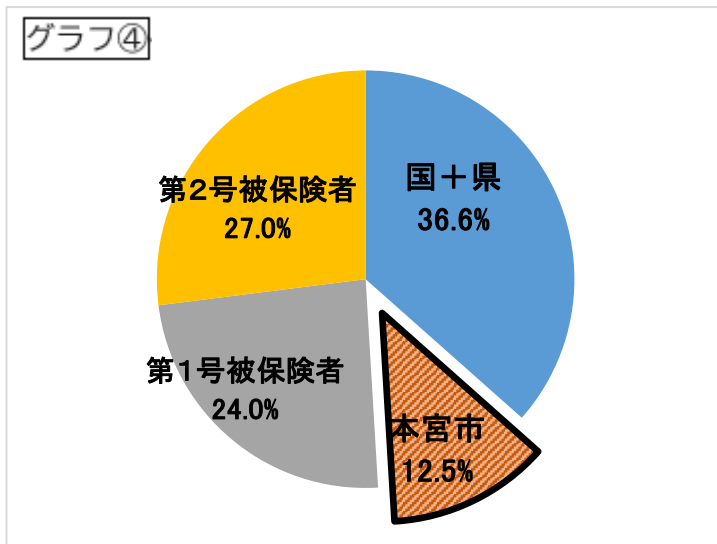
3. サービス別給付費割合

（令和 7 年度分）



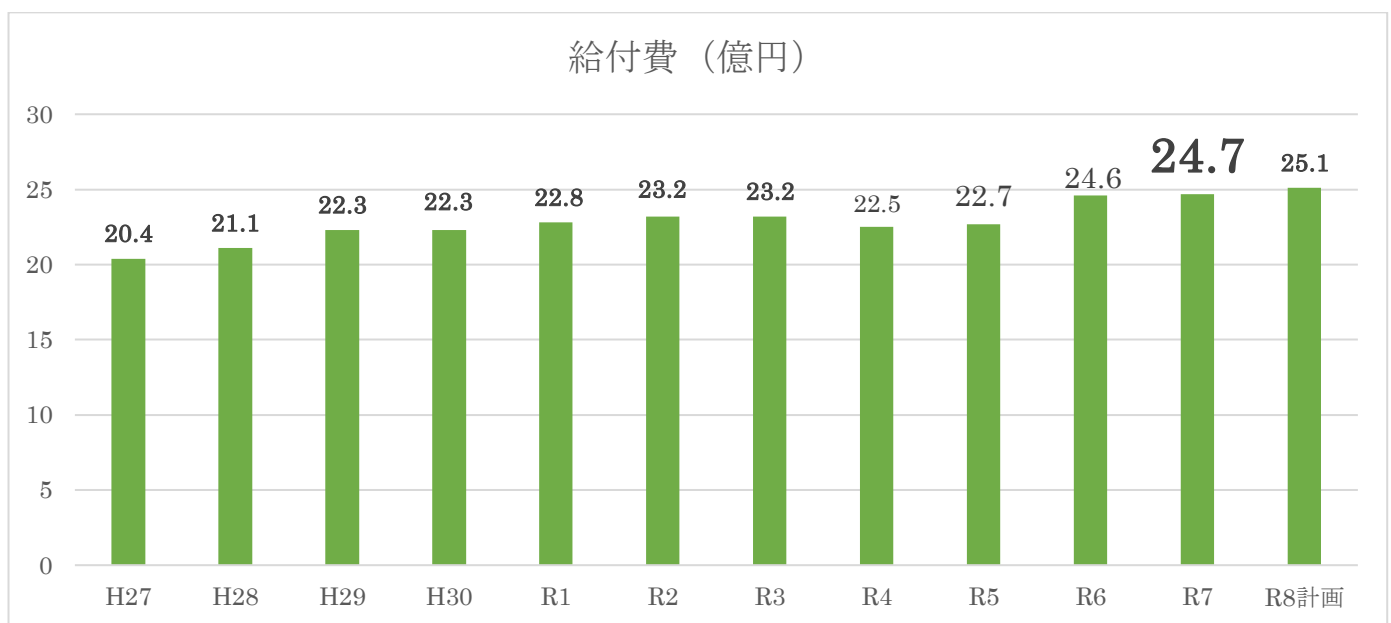
4. 介護給付費の負担割合

単位:円



	実際の給付額
国＋県	902,573,717
本宮市	308,632,942
第1号被保険者	591,537,372
第2号被保険者	666,647,156
合計	2,469,391,187

5. 介護給付費の推移



◆令和6年度決算と比較し、給付費全体で約0.3%の増となっており、金額にして約9,709千円の増となった。

資料2

1. 令和7年度 介護給付費の状況

介護サービス	令和7年度決算額	令和7年度計画	差額
(1) 居宅サービス	601,997千円	652,474千円	▲50,477千円
① 訪問介護			
費用(千円)	87,052千円	87,990千円	▲938千円
人数(人)	1,708人	1,920人	▲212人
② 訪問入浴介護			
費用(千円)	14,294千円	15,757千円	▲1,463千円
回数(回)	1,172回	1,279回	▲107回
③ 訪問看護			
費用(千円)	41,683千円	53,765千円	▲12,082千円
回数(回)	8,654回	11,162回	▲2,508回
(人数)(人)	1,042人	1,044人	▲2人
④ 訪問リハビリテーション			
費用(千円)	25,382千円	20,924千円	4,458千円
回数(回)	9,068回	7,475回	1,593回
(人数)(人)	794人	780人	14人
⑤ 居宅療養管理指導			
費用(千円)	13,670千円	8,642千円	5,028千円
人数(人)	1,317人	864人	453人
⑥ 通所介護			
費用(千円)	139,050千円	158,134千円	▲19,084千円
回数(回)	17,462回	19,859回	▲2,397回
人数(人)	2,026人	2,448人	▲422人
⑦ 通所リハビリテーション			
費用(千円)	84,610千円	96,368千円	▲11,758千円
回数(回)	9,493回	10,812回	▲1,319回
人数(人)	1,292人	1,668人	▲376人
⑧ 短期入所生活介護			
費用(千円)	72,716千円	70,090千円	2,626千円
日数	8,693日	8,303日	390日
⑨ 短期入所療養介護			
費用(千円)	11,533千円	18,860千円	▲7,327千円
日数	962日	1,691日	▲729日
⑩ 特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	45,890千円	57,524千円	▲11,634千円
人数(人)	244人	288人	▲44人
⑪ 福祉用具貸与			
費用(千円)	62,792千円	61,006千円	1,786千円
人数(人)	4,864人	4,992人	▲128人
⑫ 特定福祉用具購入			
費用(千円)	3,325千円	3,414千円	▲89千円
人数(人)	40人	96人	▲56人
(2) 地域密着型サービス	342,182千円	408,406千円	▲66,224千円
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
費用(千円)	24,349千円	29,926千円	▲5,577千円
人数(人)	120人	204人	▲84人
② 夜間対応型訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人

	令和7年度決算額	令和7年度計画	差額
③地域密着型通所介護			
費用(千円)	75,709千円	90,814千円	▲15,105千円
人数(人)	1,300人	1,404人	▲104人
④認知症対応型通所介護			
費用(千円)	16,746千円	22,490千円	▲5,744千円
人数(人)	212人	228人	▲16人
⑤小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	47,493千円	57,111千円	▲9,618千円
人数(人)	240人	264人	▲24人
⑥認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	177,885千円	208,065千円	▲30,180千円
人数(人)	679人	780人	▲101人
⑦地域密着型特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑧地域密着型介護老人福祉施設			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑨看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
(3)住宅改修			
費用(千円)	4,539千円	5,463千円	▲924千円
人数(人)	40人	96人	▲56人
(4)居宅介護支援			
費用(千円)	105,311千円	107,476千円	▲2,165千円
人数(人)	6,895人	7,044人	▲149人
(5)介護保険施設サービス	1,217,817千円	1,116,578千円	101,239千円
①介護老人福祉施設			
費用(千円)	630,391千円	599,124千円	31,267千円
人数(人)	2,337人	2,256人	81人
②介護老人保健施設			
費用(千円)	474,742千円	427,893千円	46,849千円
人数(人)	1,514人	1,464人	50人
③介護医療院			
費用(千円)	112,684千円	89,561千円	23,123千円
人数(人)	327人	276人	51人
介護費用計(小計)→(I)	2,271,846千円	2,290,397千円	▲18,551千円

介護予防サービス	令和7年度決算額	令和7年度計画	差額
(1)介護予防居宅サービス	36,066千円	39,230千円	▲3,164千円
①介護予防訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
②介護予防訪問入浴介護			
費用(千円)	76千円	0千円	76千円
回数(回)	9回	0回	9回
③介護予防訪問看護			
費用(千円)	4,906千円	4,852千円	54千円
回数(回)	1,351回	1,336回	15回
(人数)(人)	179人	120人	59人

	令和7年度決算額	令和7年度計画	差額
④介護予防訪問リハビリテーション			
費用(千円)	3,681千円	7,433千円	▲3,752千円
回数(回)	1,468回	2,964回	▲1,496回
(人数)(人)	137人	312人	▲175人
⑤介護予防居宅療養管理指導			
費用(千円)	568千円	311千円	257千円
人数(人)	82人	36人	46人
⑥介護予防通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑦介護予防通所リハビリテーション			
費用(千円)	12,684千円	12,365千円	319千円
人数(人)	353人	312人	41人
⑧介護予防短期入所生活介護			
費用(千円)	262千円	647千円	▲385千円
日数	35日	86日	▲51日
⑨介護予防短期入所療養介護			
費用(千円)	20千円	0千円	20千円
日数	2日	0日	2日
⑩介護予防特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	177千円	573千円	▲396千円
人数(人)	3人	12人	▲9人
⑪介護予防福祉用具貸与			
費用(千円)	13,006千円	11,833千円	1,173千円
人数(人)	1,660人	1,620人	40人
⑫特定介護予防福祉用具購入			
費用(千円)	686千円	1,216千円	▲530千円
人数(人)	22人	36人	▲14人
(2)地域密着型介護予防サービス	7,497千円	4,939千円	2,558千円
①介護予防認知症対応型通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
(人数)(人)	0人	0人	0人
②介護予防小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	633千円	2,163千円	▲1,530千円
人数(人)	12人	24人	▲12人
③介護予防認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	6,864千円	2,776千円	4,088千円
人数(人)	28人	12人	16人
(3)住宅改修			
費用(千円)	2,078千円	1,357千円	721千円
人数(人)	19人	24人	▲5人
(4)介護予防支援			
費用(千円)	8,598千円	8,658千円	▲60千円
人数(人)	1,893人	1,872人	21人
予防費用計(小計)→(Ⅱ)	54,239千円	54,184千円	55千円
総費用(合計)=(Ⅰ)+(Ⅱ)	2,326,085千円	2,344,581千円	▲18,496千円

*総費用に、高額(医療合算)介護サービス費・特定入所者介護サービス費・審査支払手数料は含まれない。

*表中、人数及び回数は年間延人数。人数・金額は、東日本大震災による減免該当者分も含む。

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況（R8. 7月現在）

地域包括ケアシステムの構築に向けて、新しい総合事業への移行(介護予防含む)、地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備等を図る。

項 目	1. 総合事業	2. 介護予防推進	3. 地域ケア会議	4. 在宅医療・介護連携	5. 認知症施策	6. 生活支援・介護予防サービス基盤整備
概 要	・要支援1・2の訪問介護・通所介護の給付事業から地域支援事業への移行(平成28年2月移行済)	・住民が通える地域で、住民主体の介護予防の実施(いきいき百歳体操の普及) ・通いの場やフォローを要するケースへの、リハビリテーション専門職による支援	・個別ケースの課題解決及び地域課題を把握し、資源開発の検討へつなげる ・高齢者の QOL の向上及び、ケアマネ等のスキルアップやケアの質の向上を図る	・在宅医療と介護を一体的に提供するための支援 ①資源把握 ②課題と対策 ③切れ目ない医療介護の提供 ④情報共有の支援 ⑤相談支援 ⑥研修の開催 ⑦住民への普及啓発 ⑧複数関係自治体の連携により広域連携の協議	・認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現のため、認知症施策推進大綱に基づき実施 (1)認知症初期集中支援推進事業 (2)認知症地域支援推進員事業	・老人クラブやボランティア等の多様な主体と連携し、日常生活の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図る
令和7年度(実績)	①総合事業(要支援1・2の訪問介護・通所介護)の実施	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防事業関係(高齢者元気パワーアップ介護予防講座6回開催、2月1日介護予防講演会) ③いき百自主活動支援(新規立ち上げ団体なし、現在14団体) ④6月6日いき百自主活動代表者会議 ⑤オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定会を行い、運動プログラムを提案し在宅での運動支援、フレイル予防啓発 ※令和3年度より、口腔・栄養・転倒予防事業は高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に伴い、保健課所管事業へ移行	①2月25日地域包括ケア推進会議開催 ②7月24日、10月23日、1月22日包括主催地域ケア会議(定期)を開催 ③自立支援型地域ケア会議 i .奇数月開催、2ケース実施 ii .自立支援型地域ケア会議開催時に昨年度ケースの振り返り	①介護保険新規認定者へあんしんセット(保険証ケース)の配布 ②県北保福との退院調整ルールの実施 i . 県北保福と合同で居宅、包括へ「退院調整」に関するアンケート実施 ii .1月19日県北医療圏域退院調整ルール運用評価会議出席	①1月26日認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動、定例会毎月開催 i .5月16日、7月30日、9月18日、11月19日、3月13日認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ii .12月12日認知症ケア連絡協議会研修会「みんなで考える本宮市認知症地域支援」 iii . 9月30日認知症講演会:「認知症になっても笑顔で生きる」 IV.認知症月間(世界アルツハイマー月間)の取り組み 8月26日～10月19日認知症図書コーナーの設置(しらさわ夢図書館、中央公民館図書室)、認知症啓発パネル展開催(中央公民館展示ホール)、みずいろ公園ライトアップ、なごみ会マリーゴールド植栽、マスコット作成 ③認知症カフェ3ヶ所実施(月1回開催) ④認知症カフェ3団体に補助金交付 ⑤認知症サポーター養成講座の開催 ⑥7月16日、2月24日介護者のつどい ⑦8月20日・22日、9月10日、3月3日脳の健康度チェック会	①生活支援コーディネーター1名を社会福祉協議会へ委託
令和8年度(計画)	①総合事業(要支援1・2の訪問介護・通所介護)の実施	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防事業関係(高齢者元気パワーアップ講座開催6回、介護予防講演会) ③いき百自主活動支援(現在14団体) ④いき百自主活動代表者会議(5月29日開催) ⑤オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定会、運動プログラムを提案し在宅での運動支援	①地域包括ケア推進会議開催 ②包括主催地域ケア会議実施開催 ③自立支援型地域ケア会議開催(年6回)	①あんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルール評価検討の現状調査(共同実施) ③相談窓口の設置周知	①認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会開催 ・認知症月間(アルツハイマー月間)啓発 ③認知症カフェの支援 ④認知症サポーター養成講座、チームオレンジの構築 ⑤介護者のつどい開催(年2回、7月17日開催、2月予定) ⑥QRコード ⑦脳の健康度チェック会(各地域で開催)	①協議体の開催 ②生活支援コーディネーターとの連携

I.総合相談支援

(1)総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応した

ア)実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施

イ)総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	2,896 件
------	---------

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	1,677 件	85 件	1,134 件	2,896 件

③相談・支援対象

対象	本人家族	民生委員	サービス事業所	ケアマネジャー	医療機関	保健所	行政その他	合計
回(延)	1,555 件	18 件	620 件	304 件	209 件	3 件	187 件	2,896 件

ウ)地域住民への啓発活動

独居高齢者や担当地区ふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施
周知活動実績

年 月 日	周 知 先	人 数
令和 7 年 9 月 3 日	FM Mot.Com ラジオ「ボランティア通信」 事前録音:9 月 30 日開催認知症講演会の PR	
令和 7 年 9 月 26 日	本宮第 6 区ふれあいサロン (内容)地域包括支援センター活動についての講話	17 名
令和 7 年 10 月 23 日	FM Mot.Com ラジオ「福祉健康通信」生放送 地域包括支援センターの活動、ひまわりカフェ、 高齢者元気パワーアップ講座の PR	
令和 8 年 2 月 24 日	高木第 6 区町内会ふれあいサロン (内容)25 周年記念:高齢福祉課及び 「地域包括支援センターって何?」についての講話	25 名

(2)権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施

ア)権利擁護

①相談・訪問等件数：12件

②成年後見制度の活用促進

方法	電話	訪問	計
回(延)	8件	4件	12件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

① 相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	9件	0件	2件	11件

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

虐待通報及び疑いのある事案について、問題の深刻化を防ぐために高齢者を虐待という権利侵害から守り、尊厳を保持しながら安定した生活を送ることができるよう支援をした

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待防止、高齢の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援、また、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施

オ) 高齢者虐待についての理解を深める研修会

市内包括合同にて年1回研修会を実施

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和7年11月14日	高齢者虐待防止に関する研修会 「高齢者虐待対応について ～事例から学ぶ～」 講師：高齢者虐待対応専門職チーム 社会福祉士 ソーシャルサポートふたば 岩本 美智子氏	民生・児童委員、介護保険事業所関係職員、医療機関及び薬局職員等	45名

カ) 成年後見制度の活用促進

地域住民への周知活動を実施し、個別ケアマネジャーからの相談や支援を実施

キ) 権利擁護部会による勉強会・成年後見制度等のスキルの向上

年 月 日	内 容
令和7年6月27日	第1回 権利擁護部会 (内容)・権利擁護部会規則について ・「成年後見制度について」の理解
令和7年8月28日	第2回 権利擁護部会 (内容)・前回の振り返り ・申し立てにおけるフローチャートの作成
令和8年3月19日	第3回 権利擁護部会 (内容)・会議規則の確認 ・意見交換

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など、他職種協働や地域との関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整えました。また、介護支援専門員の資質の向上と後方

支援を実施

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和 7 年 6 月 30 日	講演:「犬猫の多頭飼育問題について」 ～早期発見・問題解決・再発予防のために～ 講師:動物愛護センター 佐藤 都氏 (ハピまるふくしま ～HAPPY for Animals～)	病院・薬局・ 介護事業所	30 名
令和 7 年 11 月 28 日	ケアカフェ みんなで話そう～サイコロトーク♪～	病院・薬局・ 介護事業所	21 名

イ) ケアマネジメント支援会議(3 包括合同)

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和 7 年 5 月 22 日	講話:「耳のきこえと認知症」 講師:医療法人 辰星会 柊記念病院 リハビリテーション科 言語聴覚士 山本 芳枝氏	本宮市内居宅介護支 援事業所・小規模多 機能型居宅介護支援 事業所	18 名
令和 8 年 2 月 13 日	研修:「ヤングケアラーの発見と支援」 講師:一般社団法人福島県介護支援 専門員協会 相談役 吉田 光子氏	本宮市内居宅介護支 援事業所・小規模多 機能型居宅介護支援 事業所	20 名

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への参加

(4) 介護予防ケアマネジメント

- ・要支援 1・2 の認定を受けた利用者や総合事業所対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施
- ・要支援 1・2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施

利用状況(延)

令和 7 年度	(直営) 595 件 (委託) 401 件 合計 996 件
---------	-------------------------------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施

市内居宅介護支援事業者対象に年 3 回包括合同にて実施

開催日	内容及び事例提供居宅介護支援事業所	人 数
令和 7 年 7 月 24 日	テーマ:「身寄りがなく、支援に困ったケース」	8 名
令和 7 年 10 月 23 日	テーマ:「病気が原因で支援に困ったケース」	11 名
令和 8 年 1 月 22 日	テーマ:「認知症で支援に困ったケース」	10 名

イ) 個別ケア会議

令和 7 年 9 月 19 日	内容:①本人、介護者の状況についての確認 ② 情報共有すると共に、課題の確認及び 支援の方向性を検討	長女、辰星会居宅担 当ケアマネ、 本宮市高齢福祉課、 第一地域包括
令和 7 年 7 月 25 日	内容:現在の自宅での様子、通所サービス利用時 の本人の様子や今後日についての検討	Ｌキューブ介護支援 センター、 ぼたん荘デイサービ ス相談員、 本宮第一包括、 高齢福祉課
令和 8 年 3 月 2 日	内容:独居で身寄りのない、財産管理の方法に ついて	マインド居宅介護支 援事業所、 高齢福祉課 本宮第一包括

(6) 認知症対策(認知症地域支援・ケア向上推進事業)

ア) 医療・介護等の支援ネットワークの構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会や研修会等を実施

年 月 日	内 容	人 数
令和 7 年 5 月 16 日	第 1 回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 内容:1.わかりやすい認知症の説明チラシ作成について	7 名
令和 7 年 7 月 30 日	第 2 回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 内容:①わかりやすい認知症の説明チラシ作成 ②アルツハイマーへ月間展示品について	7 名
令和 7 年 9 月 18 日	第 3 回認知症ケア連絡協議会・情報交換会研修会 内容:認知症講演会当日の役割分担	5 名
令和 7 年 11 月 19 日	第 4 回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ① 認知症講演会の反省 ② 認知症ケア研修会について 内容:「みんなで考える本宮市認知症地域支援」	3 名
令和 7 年 12 月 12 日	本宮市認知症ケア連絡協議会研修会 内容:「みんなで考える本宮市認知症地域支援」 講師:本宮市白沢地域包括支援センター 所長 佐藤 直之氏	17 名
令和 8 年 3 月 13 日	第 5 回認知症ケア連絡協議会・情報会 内容:①今年度の振り返り 来年度に向けて	5 名

・認知症講演会

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和 7 年 9 月 30 日	【認知症講演会】 内容：「認知症になっても笑顔で暮らす」 講師：若年性認知症当事者 丹野 智文氏	本宮市民向け 白沢公民館 (大ホール)	125 名

・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施

対象：各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等への養成講座を実施

年 月 日	受 講 団 体	人 数
令和 7 年 5 月 30 日	認知症【見守り】サポーター座談会開催に向けた 打ち合わせ会議 内容： ・座談会の目的について ・本宮市の認知症支援の取り組みについて ・地域包括支援センターの紹介 ・認知症見守りサポーター講座の振り返り ・グループワーク(座談会)	14 名 認知症 カフェの ボラン ティア、 認知症 介護家 族の会
令和 7 年 8 月 30 日	【認知症サポーター養成講座】 講義：「認知症サポーター養成講座」 講師：安積福祉会 特別養護老人ホーム しらさわ有寿園 作業療法士 前平 奈加氏	23 名 本宮市内在 住・在勤の 方
令和 7 年 11 月 29 日	認知症サポーター座談会 内容： ・認知症サポーター養成講座の振り返り ・グループに分かれて座談会	21 名 認知症サポ ーター養成 講座を受講 された方

・認知症あんしんガイドブック作成と普及の実施(本宮市ホームページ掲載)

・脳の健康度チェック(各包括による実施)

65 歳以上の市民の方を対象とし 2 回ともに参加できる方

年 月 日	内 容	人 数
令和 7 年 8 月 20 日	白沢公民館：第 1 研修室、視聴覚室	24 名
令和 7 年 8 月 22 日	仁井田公民館	10 名
令和 7 年 9 月 10 日	岩根公民館	11 名
令和 8 年 3 月 3 日	本宮中央公民館	16 名

② 認知症対応向上のための支援

・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加

年 月 日	内 容
令和 8 年 1 月 26 日	本宮市認知症初期集中支援チーム検討委員会

・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施

・認知症カフェ「ひまわりカフェ」の運営

毎月第 3 土曜日：午前 10 時～12 時までの開催 場所：モコステーション 2 階 会議室

年 月 日	内 容	人 数
令和 7 年 4 月 19 日	ひまわりカフェ開催 ・茶話会、ひまわりカフェ運営総会	6 名
令和 7 年 5 月 17 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会	4 名
令和 7 年 6 月 21 日	研修会のため、会場使えず中止	
令和 7 年 7 月 19 日	本宮市夏祭りのため、会場使えず中止	
令和 7 年 8 月 16 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会	5 名
令和 7 年 9 月 20 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会	7 名
令和 7 年 10 月 18 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会 (見学：谷居宅介護支援事業所 1 名)	7 名
令和 7 年 11 月 15 日	ひまわりカフェ開催 内容：踊りのボランティア 2 名による華麗な踊り ・本宮市保健福祉部高齢福祉課見学	12 名
令和 7 年 12 月 20 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会、クリスマス会 (クリスマスにちなんだ、歌を参加者全員で歌った)	7 名
令和 8 年 1 月 17 日	ひまわりカフェ開催 内容：茶話会、本宮市〇×クイズ	10 名
令和 8 年 2 月 21 日	ひまわりカフェ開催 ・明生苑職員：言語聴覚士・理学療法士による 【内容】「嚥下体操」「頭の体操」 ・茶話会	13 名
令和 8 年 3 月 21 日	ひまわりカフェ開催 内容：認知症について 講話：認知症セミナー, わかりやすい認知症クイズ 講師：ダスキンレントオール福祉用具事業所による 認知症についての講話	9 名

・認知症カフェの周知活動

ひまわりカフェ年間予定表（チラシ）配布をした

ウ）相談支援・支援体制構築

・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施

年 月 日	内 容
令和 7 年 4 月 11 日	第 1 回認知症地域支援推進員定例会 ・前年度の活動の振り返り（令和 6 年度活動計画の評価）について ・令和 7 年度活動計画について
令和 7 年 5 月 7 日	第 2 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 6 月 12 日	第 3 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 7 月 15 日	第 4 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 8 月 6 日	第 5 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 9 月 3 日	第 6 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 10 月 8 日	第 7 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 11 月 19 日	第 8 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 7 年 12 月 10 日	第 9 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 8 年 1 月 22 日	第 10 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 8 年 2 月 9 日	第 11 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について
令和 8 年 3 月 16 日	第 12 回認知症地域支援推進員定例会 ・令和 7 年度認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画について ・チームオレンジ立ち上げ式について

エ) 学ぼう！認知症！

年 月 日	内 容	対象者	人数
令和7年6月26日 午前・午後	映画「ぼけますから、よろしくおねがいします」 (DVD 上映) しらさわ夢図書館	市内在住 ・在勤の方	午前 20 名 午後 15 名
令和8年3月24日 午前・午後	映画「ぼけますから、よろしくおねがいします」 (DVD 上映) しらさわ夢図書館	市内在住 ・在勤の方	午前 20 名 午後 15 名

オ) チームオレンジ結成に向けての取り組み

年 月 日	内 容	対象者	人数
令和7年10月1日	第1回 チームオレンジ立ち上げ会議	認知症サポーター養成講座 受講者、なごみ 会、認知症カフェ ボランティア	9 名
令和7年11月29日	認知症サポーター座談会 (内容)・認知症サポーター養成講座の振り返り ・グループに分かれて座談会	認知症サポーター養成講座 受講者、なごみ 会、認知症カフェ ボランティア	21 名
令和8年3月26日	チームオレンジもとみや結成式	認知症サポーター養成講座 受講者、なごみ 会、認知症カフェ ボランティア、施設職員	15 名

・ 認知症初期集中支援チームと高齢福祉課、3 包括情報交換会実施

年 月 日	内 容
令和7年5月15日	第1回 認知症初期集中支援チーム情報交換会 (内容)・職員紹介 ・包括から認知症月間についての取り組みについて ・認知症初期集中支援チームの今年度の活動について ・認知症初期集中支援チームから実績報告
令和7年8月28日	第2回 認知症初期集中支援チーム情報交換会 (内容)・初期集中支援チームへ相談経路について ・連携したケースについて ・相談終了についての基準や終了後の対応について ・認知症初期集中支援チームのリーフレットについて ・認知症ケアパスについて(オレンジブック)をホームページ掲載中
令和7年11月28日	第3回 認知症初期集中支援チーム情報交換会 (内容)・認知症初期集中支援チームの広報について ・連携したケースについて
令和8年2月17日	第4回 認知症初期集中支援チーム情報交換会 (内容)・連携したケースについて

	・連携の振り返り
--	----------

- ・認知症家族の会「なごみ会」定例会への参加や支援の実施、チラシ配布による啓発活動を実施した
- ・徘徊高齢者家族支援（GPS の紹介）相談には至らなかった
- ・本宮市認知症高齢者 QR コード活用見守り事業の相談には至らなかった

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター連絡会を実施

年 月 日	内 容
令和 7 年 4 月 14 日	第 1 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて
令和 7 年 5 月 14 日	第 2 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて
令和 7 年 6 月 18 日	第 3 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて
令和 7 年 7 月 16 日	第 4 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて
令和 7 年 8 月 13 日	第 5 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて
令和 7 年 9 月 29 日	第 6 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて ・移動支援の取り組みと課題について
令和 7 年 10 月 30 日	第 7 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・協議体につて
令和 7 年 11 月	第 8 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告)
令和 7 年 12 月 3 日	第 9 回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について (活動状況報告) ・協議体について
令和 8 年 1 月 7 日	第 10 回 生活支援コーディネーター連絡会

	(内容)・生活支援コーディネーター情報共有について(活動状況報告) ・協議体について
令和8年2月5日	第11回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について(活動状況報告)
令和8年3月12日	第12回 生活支援コーディネーター連絡会 (内容)・生活支援コーディネーター情報共有について(活動状況報告) ・地域の社会資源の洗い出しについて ・協議体について:2月25日開催の協議体について

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめたが、相談には至らなかった

配布件数:0件

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身リフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施し今後も、より多くの方にご参加いただくように周知、勧奨した

ア)「介護者のつどい」(3 包括合同)

年 月 日	内 容	場 所	人 数	担当 包括
令和7年7月26日	講話:高齢者が地域で安心し、安全に生活を送る為に… 講師:郡山北警察署 菅野 仁様	えぽか 2 階 中会議室	14 名	第二 包括
令和8年2月24日	飯坂温泉花ももの湯で懇談会 福島県福島市飯坂町字西瀧ノ町 27	いいざか 花ももの湯	12 名	白沢 包括

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施

ア) いきいき百歳体操普及について

年 月 日	対 象 者	内 容
令和 7 年 9 月 3 日	もとみや台町内会 ふれあいサロン	ふれあいサロン表彰式
令和 7 年 10 月 1 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	いきいき百歳体操普及事業(1 回目) 参加者 7 名
令和 7 年 11 月 5 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操 いきいき百歳体操開始にあたり 講話:本宮市高齢福祉課より 挨拶・説明・フレイル予防	いきいき百歳体操普及事業(2 回目) 参加者 6 名
令和 7 年 11 月 11 日	きさらぎ会	転倒予防教室(1 回目)
令和 7 年 11 月 19 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	いきいき百歳体操普及事業(3 回目) 参加者 7 名
令和 7 年 11 月 20 日	11 区ふれあいサロン	転倒予防教室 参加者 13 名
令和 7 年 11 月 26 日	9 区東ふれあいサロン	転倒予防教室 参加者 11 名
令和 7 年 12 月 3 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	4 回目 参加者 8 名
令和 8 年 1 月 13 日	きさらぎ会	転倒予防教室(2 回目) 参加者 8 名
令和 8 年 1 月 21 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	5 回目 参加者 8 名
令和 8 年 2 月 18 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	6 回目 身体測定 参加者 8 名
令和 8 年 3 月 18 日	2 区ふれあいサロン いきいき百歳体操	7 回目 参加者 5 名

イ) 出前講座

年 月 日	内 容	対 象 者	場 所	人 数
令和 7 年 9 月 25 日	「体力測定と健康講座」 ・ロコタスによる体力測定 ・フレイルについての復習 ・栄養講座	新生大学	白沢公民館 第 2,第 3 研究室	8 名
令和 7 年 9 月 29 日	「食生活改善推進員養成 講座合同勉強会」 ・ロコタスによる体力測定 ・口腔ケア講座	食生活改善 推進員	えぽか 小会議室	17 名

ウ)その他

年 月 日	内 容	場 所	人 数
令和 7 年 11 月 4 日	フレイル予防&スマホ健康教室 (内容)LINEとYouTubeの利用方法	モコステーション 2 階	午前 4 名 午後 6 名

4. 運営推進会議

(1) グループホーム運営推進会議

「グループホーム花の里」

年 月 日	内 容
令和 7 年 5 月 20 日	第 1 回グループホーム花の里運営推進会議
令和 7 年 10 月 21 日	第 2 回グループホーム花の里運営推進会議

(2) 地域密着型事業所運営推進会議

「ぼたん荘デイサービスセンター」

年 月 日	内 容
令和 7 年 7 月 23 日	第 1 回ぼたん荘デイサービスセンター運営推進会議書面回答
令和 8 年 1 月 21 日	第 2 回ぼたん荘デイサービスセンター運営推進会議書面回答

(3) 地域密着型事業所運営推進会議

「デイサービスセンターよろこび・デイサービスセンターアルク」

年 月 日	内 容
令和 7 年 11 月 20 日	デイサービスセンターよろこび、 デイサービスセンターアルク運営推進会議

5. その他

(1) 地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動を実施

ア) 介護予防部会

年 月 日	内 容
令和 7 年 5 月 2 日	第 1 回介護予防部会 (内容) ・「高齢者元気パワーアップ講座」定期開催について ・介護予防に関する活動についての情報交換 ・地域の実情に応じた新しい活動の創出
令和 7 年 7 月 4 日	第 2 回介護予防部会 (内容) ・「高齢者元気パワーアップ講座」定期開催について ・介護予防に関する活動についての情報交換 ・地域の実情に応じた新しい活動の創出 ・いきいき百歳体操「大交流大会」案について
令和 7 年 8 月 6 日	第 3 回介護予防部会 (内容) ・「脳健康度チェック会」参加申込み状況の確認 ・対応可能な職員の人数確認 ・流れについて

令和 7 年 9 月 12 日	第 4 回介護予防部会 (内容) ・「高齢者元気パワーアップ講座」定期開催について ・「脳健康度チェック会」について ・介護予防に関する活動についての情報交換 ・地域の実情に応じた新しい活動の創出
令和 7 年 11 月 12 日	第 5 回介護予防部会 (内容)・「高齢者元気パワーアップ講座」定期開催について
令和 8 年 1 月 9 日	第 6 回介護予防部会 (内容) ・「高齢者元気パワーアップ講座」12 月 25 日開催報告 ・令和 8 年度「高齢者元気パワーアップ講座」年間予定について ・令和 8 年 2 月 1 日開催予定「介護予防講座」について
令和 8 年 2 月 3 日	第 7 回介護予防部会 (内容)・「高齢者元気パワーアップ講座」2 月 25 日開催予定の 進捗状況・役割分担等 ・介護予防に関する活動についての情報交換 ※いき百体操 ふれあいサロン ポピュレーションアプローチ 地域リハビリテーション活動支援
令和 8 年 3 月 6 日	第 8 回介護予防部会 (内容) ・「高齢者元気パワーアップ講座」2 月 18 日開催報告 ・「高齢者元気パワーアップ講座」4 月 13 日開催予定の進捗状 況・役割分担等 ・「脳健康度チェック会」について ・介護予防に関する活動についての情報交換 ※いき百体操 ふれあいサロン ポピュレーションアプローチ 地域リハビリテーション活動支援 ・地域の実情に応じた新しい活動の創出

「高齢者元気パワーアップ講座」

年 月 日	内 容	対 象 者	人 数
令和 7 年 4 月 21 日	テーマ:「年齢に負けない体づくりを 始めよう!」	市内在住・ 在勤の方	42 名
令和 7 年 6 月 16 日	講話:「あなたは大丈夫?フレイル 予防講座」 講師:明治安田生命 郡山支店 郡山営業部 菅野 舞氏	市内在住・ 在勤の方	46 名
令和 7 年 8 月 21 日	講話:「わたしと家族のそうぞく」 講師:明治安田生命 郡山支店 郡山営業部 菅野 舞氏	市内在住・ 在勤の方	41 名
令和 7 年 10 月 20 日	ロコタス®と Know®	市内在住・ 在勤の方	33 名

令和 7 月 12 月 25 日	講話:「体は食べ物できている」 講師:(株)meiji 栄養士 吉田 美穂氏	市内在住・ 在勤の方	54 名
令和 8 年 2 月 18 日	講話:「お薬の‘ため‘になる話 講師:郡山調剤薬局 店長 保坂 泰斗氏	市内在住・ 在勤の方	79 名
令和 8 年 2 月 1 日 【介護予防講演会】	午前:咀嚼力チェック、ロコタス 測定、脳の健康度チェック 午後:講話「認知症とフレイルを 予防する笑いの効果」 講師:福島県立医科大学 医学部疫学講座 主任教授 大平 哲也氏	市内在住・ 在勤の方	111 名

本宮市本宮第二地域包括支援センター

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるように相談窓口の周知を図り
また、関係機関と連携ができるように対応す

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施す

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	947件
------	------

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	614	64	269	947件

③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生委員	サービス 事業所	ケアマネー ジャー	医療 機関	保健所	行政	その他	合計
回(延)	454	14	61	95	105	0	128	90	947件

ウ) 地域住民への啓発活動（地域包括支援センターの周知活動）

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年 4月 3日	榊形ふれあいサロン	20名
令和7年 5月 3日	榊形ふれあいサロン 白藤会	28名
令和7年 5月22日	本宮モットコム	
令和7年 6月20日	榊形第二自治会	9名
令和7年 7月 1日	荒井福寿会	10名
令和7年 7月 8日	岩根下関下ふれあいサロン	5名
令和7年 7月10日	日記沢ふれあいサロン	10名
令和7年 7月17日	荒井五百川ふれあいサロン	10名
令和7年 7月30日	ふれあい塾	22名
令和7年 8月 9日	青田日記沢ふれあいサロン	8名
令和7年 8月20日	荒井ふれあいプラザ	5名
令和7年 9月 7日	四地区合同敬老会	
令和7年 9月11日	榊形ふれあいサロン	26名

令和7年 9月13日	下町ふれあいサロン	10名
令和7年 9月19日	荒井ふれあいプラザ	
令和7年10月 7日	本宮モットコム	
令和7年10月16日	ふれあい枳形サロン	15名
令和7年10月21日	荒井福寿会	4名
令和7年10月25日	青田磐森ふれあいサロン	8名
令和7年10月29日	荒井地区 GG 愛好会	38名
令和7年10月31日	仁井田地区 GG 愛好会	25名
令和7年11月 4日	モコステーション/スマホ教室	4名
令和7年11月 4日	高木公民館/スマホ教室	5名
令和7年11月 5日	岩根公民館/スマホ教室	7名
令和7年11月 5日	荒井公民館/スマホ教室	6名
令和7年11月 8日	五百川第二ふれあいサロン	9名
令和7年11月13日	白沢公民館/スマホ教室	13名
令和7年11月13日	白沢公民館/スマホ教室	4名
令和7年11月11日	岩根下関下ふれあいサロン	8名
令和7年11月15日	岩根地区 GG 愛好会	25名
令和7年11月17日	青田地区 GG 愛好会	30名
令和7年12月 2日	荒井福寿会	10名
令和7年12月 6日	五百川第二ふれあいサロン	6名
令和8年 2月 3日	荒井福寿会	11名
令和8年 2月14日	五百川第二ふれあいサロン	7名
令和8年 2月26日	ふれあい枳形サロン	15名
令和8年 3月 5日	ふれあい枳形サロン	20名

包括の活動について広報誌を作成し担当地域（青田・荒井・仁井田・関下・岩根）に配布した

＊その他、地域の感染症の状況をみながら岩根郵便局、荒井・岩根ふれあいプラザ、独居者宅、高齢者世帯宅訪問を行う

（１）権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していく為に高齢者の権利擁護の為に必要な支援を行う

ア）権利擁護

①相談・訪問等件数（再掲）：63件

②成年後見制度の活用促進：0件

イ）高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数（再掲）65件

方 法	電 話	来 所	訪 問	計
回 (延)	37	6	20	63件

関係機関との連携：「高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会」への参加

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援をする
と共に、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施した

オ) 高齢者等虐待についての理解を深める研修会を実施

権利擁護部会を開催

開催日	内 容
令和7年 6月27日	成年後見制度について
令和7年 8月28日	前回の振り返り
令和8年 3月19日	会議規則の確認、目的について

市内3包括合同にて年1回研修会を行う

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和7年11月14日	講話「高齢者虐待対応について」～事例から考える～ 講師：福島県高齢者虐待対応 専門職チーム 社会福祉士 岩本美智子氏	民生児童委員 市内介護保険事業者 市内各医療機関、調剤薬局	45名

カ) 中核機関立ち上げ準備の為、成年後見制度ケース会議に参加した

開催日 10月9日、12月23日

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員などと多職種
協働を行うと共に地域の関係機関と連携を図る

個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整え、また、介護支援
専門員の資質の向上と後方支援を行う

ア) 南達地区地域ケア推進研修会：年2回開催

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和7年 6月 3日	講演「犬猫の多頭飼育問題につ いて」講師：動物愛護センター 佐藤郁氏 地域連携に向けた ICT ツール活 用に向けて 講師：特別養護老人ホーム カーサ・ミッレ 國分元樹氏	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関 調剤薬局、障がい者施設等 職員	30名
令和7年11月28日	ケアカフェ サイコロを振りテーマを決めて フリートークする	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関 調剤薬局、障がい者施設等 職員	21名

イ) ケアマネジメント支援会議（3 包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和 7 年 5 月 2 3	耳の聞こえと認知症 講師：栢記念病院 言語聴覚士 山本芳枝氏	市内居宅介護支援事業 介護支援専門員	2 0 名
令和 8 年 2 月 1 3 日	ヤングケアラーの発見と支援 講師：福島県介護支援専門員教会 相談役 吉田光子氏	市内居宅介護支援事業所 介護支援専門員	1 8 名

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会・本宮方部委員協議会に出席

(3) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1、2 の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活が送れるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施

要支援 1、2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施

① 利用状況

令和 7 年度 (延)	合計 6 5 4 (内 委託 1 9 3)
-------------	-------------------------

(4) 地域ケア会議

ア) 個別のケア会議開催は無し

イ) 「地域課題の抽出」を目的に、テーマに沿って積極的な意見交換の場として市内居宅介護支援事業所対象に 3 包括合同にて実施

年 月 日	テーマ	人数
令和 7 年 6 月 1 4 日	身寄りがなく支援に困ったケース	1 6 名
令和 7 年 1 0 月 1 8 日	病気が原因で支援に困ったケース	1 1 名
令和 8 年 1 月 2 4 日	認知症で支援に困ったケース	1 0 名

(5) 認知症対策

ア) 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指して講座の窓口となり、認知症の症状や対応方法について理解を深めるとともにその周知に努めた

年 月 日	対 象 者	人数
令和 7 年 7 月 2 3 日	夏体験ボランティア (本宮市社会福祉協議会)	1 4 名
令和 7 年 8 月 3 0 日	一般市民	2 3 名
令和 8 年 1 0 月 2 8 日	本宮市市役所職員	3 4 名
令和 8 年 1 2 月 1 1 日	一般市民 (生涯学習センター)	7 名

イ) 受講事業所へのステッカー配布 0 件

ウ) 認知症地域支援推進事業

①医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療・介護サービスを受けられるよう、関係機関との連携体制を構築する
- ・「認知症ケアパス(高齢者あんしんブック)」を随時、見直しと周知活動を行う

② 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」を毎月第2火曜日10時～11時30分、医療法人落合会「まゆみの実」にて実施

年 月 日	内 容	人数
令和7年 4月 8日	茶話会・ベジチェック測定会	16名
令和7年 5月13日	あったかカフェ10周年	21名
令和7年 6月10日	「脱水予防講和」	21名
令和7年 7月 8日	「交通安全教室」	22名
令和7年 9月 9日	「笑いヨガ」	13名
令和7年10月14日	ワークショップ（ロバ隊長づくり）	21名
令和7年11月11日	茶話会「昔ばなし」	22名
令和7年12月 9日	茶話会「転倒予防教室」	18名
令和8年 1月13日	茶話会	20名
令和8年 2月10日	茶話会	23名
令和8年 3月10日	茶話会	26名



- ・市内の地域密着型事業所と認知症ケア連絡協議会・情報交換会を開催。研修会を実施。わかりやすい認知症説明チラシ(リーフレット)を作成し配布

年 月 日	内 容	人数
令和7年 5月16日	第1回 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 わかりやすい認知症の説明チラシ作成について	
令和7年 7月30日	第2回 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 本宮市におけるわかりやすい認知症の説明ちらし作成について アルツハイマー月間展示について、認知症講演会について	
令和7年 9月18日	第3回 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 認知症講演会当日の役割分担について	
令和7年 9月30日	認知症講演会 アルツハイマー月間に合わせ、昨年上映した 「オレンジ・ランプ」のモデルとなった丹野氏の講演会を開催した	人数
		125名

令和7年11月19日	第4回 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 認知症講演会の反省等 認知症ケア研修会について、事業所の近況について	
令和7年12月12日	認知症ケア研修会 「みんなで考える本宮市における認知症地域支援」講師：白沢包括 佐藤所長 チームオレンジ設立について 本宮市包括支援係総括 川名係長	人数
		17名
令和8年 3月17日	第5回 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 令和7年度の振り返り、来年度に向けて	

③ 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施

年 月 日	内 容
令和7年 4月11日	第1回 認知症地域支援推進員定例会議 前年度の振り返り・今年度の活動計画について
令和7年 5月 7日	第2回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症見守りサポーター受講者座談会について
令和7年 6月12日	第3回 認知症地域支援推進員定例会議 DVD 上映会について ・チームオレンジ工程図の確認
令和7年 7月15日	第4回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症リーフレット作成進捗状況・アルツハイマー月間について チームオレンジ立ち上げに向けて
令和7年 8月 6日	第5回 認知症地域支援推進員定例会議 リーフレット作成、アルツハイマー月間展示について
令和7年 9月3日	第6回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症講演会・チームオレンジ立ち上げについて
令和7年10月 8日	第7回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症ケア研修会・認知症ケアパスについて
令和7年11月19日	第8回 認知症地域支援推進員定例会議 チームオレンジ・「脳の健康度チェック」について
令和7年12月10日	第9回 認知症地域支援推進員定例会議 チームオレンジの立ち上げについて
令和8年 1月22日	第10回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症見守りサポーターについて
令和8年 2月9日	第11回 認知症地域支援推進員定例会議 チームオレンジの立ち上げ・R8年度認知症講演会について
令和8年 3月16日	第12回 認知症地域支援推進員定例会議 チームオレンジ立ち上げ式、DVD 上映会について

- ・認知症初期集中支援チームと情報交換会を開催連携や必要なサービスの調整を行う

- ・認知症家族の会「なごみ会」の啓発活動を行う
- ・本宮市認知症高齢者 QR コード活用申請支援 0 件

エ) 脳の健康度チェック (のう KNOW[®]) (3 包括合同)

年 月 日	場 所	人数
令和 7 年 8 月 2 0 日	白沢公民館 (第一研修室・視聴覚室)	2 4 名
令和 7 年 8 月 2 2 日	仁井田公民館 (和室・小研修室)	1 1 名
令和 7 年 9 月 1 0 日	岩根公民館 (和室・小研修室)	1 1 名
令和 8 年 3 月 3 日	中央公民館 (第一・二研修室)	1 6 名

他、個人 1 名

オ) ファイブ・コグ検査 (自主企画)

※ 6 5 歳以上の市民対象 (1 年間受講していない方)

年 月 日	内 容	場 所	人数
令和 8 年 3 月 1 7 日	検査の説明・実施 見方説明	東北病院 まゆみの実	1 3 名

結果送付は、郵送にて実施

カ) 認知症関連 DVD 上映会

題名 「ぼけますからよろしくお願いします」を白沢夢図書館視聴覚室にて 4 回上映した

年 月 日	人数
令和 7 年 6 月 2 6 日	午前 2 0 名
	午後 1 5 名
令和 8 年 3 月 2 4 日	午前 1 8 名
	午後 1 4 名

キ) チームオレンジ活動

年 月 日	内 容
令和 7 年 5 月 3 0 日	認知症『見守りサポーター』座談会
令和 7 年 1 0 月 1 日	第 1 回チームオレンジ説明会
令和 7 年 1 1 月 2 9 日	認知症『見守りサポーター』座談会
令和 8 年 3 月 2 6 日	チームオレンジとみや 結成式

ク) グループホーム運営推進会議

「まいんど万世・まいんど万世二番館・まいんど万世三番館」が開催する運営推進会議に地域の方と参加。
意見交換を行いサービスの質向上に努めた

年 月 日	内 容
令和 7 年 5 月 2 8 日	万世地区合同運営推進会議
令和 7 年 7 月 2 3 日	まいんど万世二番館運営推進会議
令和 7 年 8 月 2 0 日	まいんど三番館運営推進会議
令和 7 年 9 月 2 6 日	まいんど万世二番館運営推進会議
令和 7 年 1 1 月 2 0 日	まいんど万世・二番館・三番館合同運営推進会議
令和 7 年 1 2 月 2 5 日	まいんど万世、万世三番館運営推進会議

令和8年1月28日	まいんど万世二番館運営推進会議
令和8年3月18日	万世地区合同運営推進会議

(7) 生活コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防に基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けた会議等を行った

年 月 日	内 容
令和7年 4月16日	SC 情報共有 地域の社会資源の洗い出しについて
令和7年 5月14日	活動状況報告 地域の社会資源の洗い出しについて
令和7年 6月18日	令和7年度生活体制整備事業研修 基礎編(動画視聴)
令和7年 7月16日	活動状況等報告 地域の社会資源の洗い出しについて
令和7年 8月20日	活動状況等報告 地域の社会資源のデータベース化について
令和7年10月30日	活動状況等報告 協議体について
令和7年12月3日	地域資源について 生活支援体制整備事業協議体について
令和8年 1月7日	活動状況等報告 協議体について
令和8年 2月25日	令和7年度地域包括ケア推進会議・生活支援体制整備事業協議体
令和8年 3月12日	活動状況等報告 2月25日開催の協議体について 次年度について

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークの配布を介護家族からの申請を受け配布し周囲の理解を促すことで、介護しやすい街づくりを勧めたが、今年度は申請がなく0件だった

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を行う「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和7年 8月22日	「高齢者が地域で安心・安全に生活を送るための講話」 本宮分庁舎 生活安全課	えぼか 2階 中会議室	11名
令和8年 2月24日	市・包括事業紹介	飯坂温泉 花ももの湯	12名

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防(高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を行った。また、保健課との連携により地域高齢者の健康状態を把握する事に努めた

ア) 転倒予防教室(講師:健康運動指導士等による講話)

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年 7月 1日	荒井福寿会いきいき百歳体操	10名
令和7年 7月 5日	五百川第二ふれあいサロン	7名

令和7年10月16日	榊形ふれあいサロン	15名
令和7年11月8日	五百川第二ふれあいサロン	9名
令和7年11月11日	関下ふれあいサロン	8名
令和8年2月26日	榊形ふれあいサロン	15名

イ) 介護予防口腔教室

今年度、該当なし

ウ) 介護予防栄養教室

今年度、該当なし

エ) スマホ教室

令和7年11月4日	モコステーション/スマホ教室	4名
令和7年11月4日	高木公民館/スマホ教室	5名
令和7年11月5日	岩根公民館/スマホ教室	7名
令和7年11月5日	荒井公民館/スマホ教室	6名
令和7年11月13日	白沢公民館/スマホ教室	13名
令和7年11月13日	白沢公民館/スマホ教室	4名

(2) いきいき百歳体操

ア) 既存グループの紹介と新規立ち上げ支援

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年7月8日	下関下ふれあいサロン	6名

イ) 地域リハビリテーション活動支援事業を活用し介護予防意欲の向上に努めた

年 月 日	対 象 者	人数
令和8年2月3日	荒井福寿会いきいき百歳体操	11名
令和8年2月14日	五百川第二ふれあいサロン	7名
令和8年3月5日	榊形ふれあいサロン	20名

ウ) 介護予防（いきいき百歳体操）自主活動代表者意見交換会への参加

自主活動グループの代表者間での意見交換による課題の明確化・意欲向上

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年6月6日	自主グループ代表者会議	6名

エ) 自主グループ継続参加者の身体機能を把握のためロコタス[®]をおこなった

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年10月21日	荒井福寿会いきいき百歳体操	8名
令和7年11月27日	榊形ふれあいサロン	15名
令和7年12月6日	五百川第二ふれあいサロン	6名

(3) 出前講座

年 月 日	対 象 者	内 容	人数
令和7年 5月10日	青田日記ふれあいサロン	フレイル予防・ワークショップ（ロバ隊長作り）	9名
令和7年 6月20日	榊形第二集会所	転倒予防教室	9名
令和7年 7月10日	日記ふれあいサロン	ロコタス [®]	12名
令和7年 7月30日	ふれあい塾	ロコタス [®]	22名
令和7年 9月11日	榊形ふれあいサロン	サロン開催400回記念講話	26名
令和7年 9月13日	下町ふれあいサロン	フレイル予防・ロコタス [®]	10名
令和7年 9月17日	榊形第二集会所	フレイル予防・ワークショップ（ロバ隊長作り）	10名
令和7年 9月25日	新生大学	ロコタス	8名
令和7年 9月27日	食生活改善推進委員養成講座	健康教室	17名
令和7年10月 2日	榊形ふれあいサロン	もしバナカード	16名
令和7年12月12日	榊形第二集会所	ヒートショック	10名
令和8年 1月15日	榊形ふれあいサロン	エンディングノートについて	15名
令和8年 1月20日	荒井福寿会	骨密度測定と転倒予防	18名

(4) 介護予防部会

「介護予防」に関する事業等の実施や地域の実情に応じた活動支援創出のための話し合いを行った

年 月 日	内 容
令和7年 5月 2日	第1回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」について 介護予防活動についての情報交換
令和7年 7月 4日	第2回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」について 「脳の健康度チェック会」について
令和7年 8月 6日	第3回 介護予防部会 「脳の健康度チェック会」について
令和7年 9月12日	第4回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」や「脳の健康度チェック会」 について 介護予防活動についての情報交換
令和7年11月12日	第5回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」について 「スマホ教室」について 介護予防に関についての情報交換
令和8年 1月 9日	第6回 介護予防部会

	「高齢者元気パワーアップ講座」について 「介護予防講座」について
令和8年 2月 3日	第7回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」について 介護予防についての情報交換
令和8年 3月 6日	第8回 介護予防部会 「高齢者元気パワーアップ講座」について 「脳の健康度チェック会」について

(5) 元気パワーアップ講座

※65歳以上の市民を対象にえぽか健康増進広場で開催した

年 月 日	内 容	人数
令和7年 4月21日	「年齢に負けない体づくりを始めよう！」 ① ロコタス®による体力測定 ② 若返るパワーアップ講座	42名
令和7年 6月16日	あなたは大丈夫？フレイル予防講座 ～人生100年時代！ 自分の人生は自分で選ぶ！創る！～	46名
令和7年 8月21日	「わたしと家族の『そうぞく』講座」 ～最適な「MY ライフ&エンディング」を考えよう～	39名
令和7年10月20日	ロコタス®とのう KNOW	33名
令和7年12月25日	体は、食べ物で出来ている	55名
令和8年 2月18日	お薬の“ため”になる話し 表彰式	79名

4. 地域包括ケアシステム深化推進事業

(1) 自立生活支援

身体機能や運動能力を測定し、個々にあった運動メニューを提示する事で、健康への興味・関心を高め、高齢者自らが運動習慣や生活習慣の見直しを図ることができるよう努めました。

年 月 日	対 象 者	人数
令和7年 5月16日	五百川ふれあいサロン	16名
令和7年 8月 1日	青田地区フレイル予防講座	6名
令和7年 8月 6日	岩根長寿大学	9名
令和7年 8月22日	青田長寿大学	16名
令和7年 9月12日	岩根地区フレイル予防講座	11名
令和7年 9月24日	荒井五百川第二ふれあいサロン	12名
令和7年10月27日	青田かぶれサロン	11名

(2) 地域づくり支援

ア) 地域の公民館を利用し、誰もが気軽に健康作りや地域の情報交換が出来る場として「にこにこカフェ」を開催した

年 月 日	内 容	開催場所	人数
令和7年 8月29日	認知症すごろく 茶話会	荒井公民館	8名
令和7年 9月26日	認知症すごろく 茶話会	岩根公民館	9名
令和7年10月28日	ワークショップ（ロバ隊長作り） 茶話会	荒井公民館	9名
令和7年11月28日	軽運動 青少年自然の家 茶話会	岩根公民館	9名
令和7年12月26日	いざというときのAEDの使い方 南消防署	荒井公民館	10名
令和8年 1月16日	軽運動 茶話会	岩根公民館	10名
令和8年 2月27日	骨密度測定 脳トレ体操 (株)ハートデリバリー	荒井公民館	9名



イ) 広報紙を作成、地域のお宝紹介コーナーでいきいき百歳体操やグランドゴルフグループを紹介するとともに地域包括支援センターの周知につなげた

本宮第二包括便利
本宮第二地域包括支援センターです。

「にこにこカフェ」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、毎月「にこにこカフェ」を開催します。毎月1回、認知症すごろくや茶話会、軽運動などを行います。お気軽に参加してください。

◆8月29日(金) 荒井公民館 10:00-12:00
◆9月26日(金) 岩根公民館 10:00-12:00

今後の日程
10/26(金) 9/26(金)
11/23(金) 11/28(金)
12/27(金) 12/28(金)

「地域のお宝」紹介
地域で元気に楽しく活動している団体や個人を「地域のお宝」として、本宮第二地域包括支援センターで紹介させていただきます。

「出前講座」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、定期的に「出前講座」を開催しています。申し込みができれば、ご希望の場所まで出張いたします。ぜひ、ご参加ください。

申し込み先
本宮第二地域包括支援センター ☎0243-34-3344

本宮第二包括便利
本宮第二地域包括支援センターです。

「にこにこカフェ」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、毎月「にこにこカフェ」を開催します。毎月1回、認知症すごろくや茶話会、軽運動などを行います。お気軽に参加してください。

◆8月29日(金) 荒井公民館 10:00-12:00
◆9月26日(金) 岩根公民館 10:00-12:00

今後の日程
10/26(金) 9/26(金)
11/23(金) 11/28(金)
12/27(金) 12/28(金)

「地域のお宝」紹介
地域で元気に楽しく活動している団体や個人を「地域のお宝」として紹介させていただきます。

「出前講座」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、定期的に「出前講座」を開催しています。申し込みができれば、ご希望の場所まで出張いたします。ぜひ、ご参加ください。

申し込み先
本宮第二地域包括支援センター ☎0243-34-3344

本宮第二包括便利
本宮第二地域包括支援センターです。

「にこにこカフェ」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、毎月「にこにこカフェ」を開催します。毎月1回、認知症すごろくや茶話会、軽運動などを行います。お気軽に参加してください。

◆8月29日(金) 荒井公民館 10:00-12:00
◆9月26日(金) 岩根公民館 10:00-12:00

今後の日程
10/26(金) 9/26(金)
11/23(金) 11/28(金)
12/27(金) 12/28(金)

「地域のお宝」紹介
地域で元気に楽しく活動している団体や個人を「地域のお宝」として紹介させていただきます。

「出前講座」のご案内
本宮第二地域包括支援センターでは、定期的に「出前講座」を開催しています。申し込みができれば、ご希望の場所まで出張いたします。ぜひ、ご参加ください。

申し込み先
本宮第二地域包括支援センター ☎0243-34-3344

1、包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施。

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	714
------	-----

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	497	160	57	714

③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生 委員	サービ ス事業所	ケ ア マネー ジャー	医 療 機 関	保健所	行政 機関	その他	合計
回(延)	304	7	44	97	108	0	131	23	714

ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者宅や担当地区のふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施。

年 月 日	周知先	人 数
令和7年4月15日	和田9区ふれあいサロン	7名
令和7年4月16日	高齢者元気パワーアップ講座	42名
令和7年4月28日	リリアフラワイオリ	20名
令和7年6月6日	自主活動グループ代表者意見交換会	8名
令和7年6月16日	高齢者元気パワーアップ講座	46名
令和7年6月18日	稲沢3区ふれあいサロン	3名
令和7年6月19日	和田11区ふれあいサロン	13名
令和7年7月3日	下田第二市営住宅住民	11名
令和7年7月7日	松沢1区ふれあいサロン	11名
令和7年7月28日	食事改善推進委員養成講座	10名
令和7年7月30日	本宮ふれあい塾	19名
令和7年8月5日	いきいきふれあい元気クラブ	15名
令和7年8月20日	脳の健康度チェック会	24名
令和7年8月21日	高齢者元気パワーアップ講座	39名
令和7年8月22日	食事改善推進委員養成講座	9名

令和7年9月2日	いきいきふれあい元気クラブ	13名
令和7年9月14日	敬老会（糠沢・白岩・長屋）	多数
令和7年9月15日	敬老会（和田、松沢）	多数
令和7年9月21日	敬老会（稲沢）	多数
令和7年9月25日	新生大学	8名
令和7年9月29日	食事改善推進委員養成講座	19名
令和7年10月7日	ニコニコロック百歳体操①	6名
令和7年10月15日	和田9区ふれあいサロン	8名
令和7年11月4日	糠沢1区ふれあいサロン	9名
令和7年11月6日	和田7区ふれあいサロン	7名
令和7年11月13日	フレイル予防スマホ講座	18名
令和7年11月17日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年11月18日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年11月19日	いきがいサービスひかり	14名
令和7年11月24日	リリアフラワイオリ	7名
令和7年12月15日	和田9区ふれあいサロン	6名
令和7年12月16日	いきいきふれあい元気クラブ	17名
令和7年12月18日	下田第二市営住宅住民	8名
令和8年1月23日	和田9区ふれあいサロン	9名
令和8年1月29日	いきがいサービスひかり	13日
令和8年2月1日	フレイル予防フェア、介護予防講演会	多数
令和8年2月6日	いきがいサービスひかり	9名
令和8年2月13日	糠沢8区ふれあいサロン	11名
令和8年2月15日	白岩5区ふれあいサロン	17名
令和8年2月16日	リリアフラワイオリ	6名
令和8年3月10日	ニコニコロック百歳体操②	7名
令和8年3月25日	糠沢5区ふれあいサロン	8名
合計	実施回数：42回	520名

※敬老会、介護予防講演会除く

（２）権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施。

ア）権利擁護

①相談・訪問等件数：82件

イ）高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回（延）	62	8	12	82

具体的対応について

- 要介護の女性で、夫からの家庭内暴力があるケース。息子が同居するようになったことに伴い夫の暴言が悪化。別居に向け本人と息子が引っ越すために、引っ越し先の地域包括支援センターや引き継ぎ先の居宅介護支援事業所、警察、市役所等と連携するためケア会議を実施。担当ケアマネとともに対応した。
- 前頭側頭型認知症、要介護1の女性。本人の窃盗などの問題行動について近隣住民から苦情があり家族だけでは対応しきれないと相談あり。不適切な生活状況や虐待の疑いもあり、認知症初期集中支援チームや主治医、サービス事業所と連携し、対応。その後、体調不良のため病院受診し死亡。
- 介護保険申請中の女性。認定調査員より相談。自宅で生活するが家族の世話を受けて、居室内で排泄や内服薬の管理ができていないなど、不適切な状況あり。家族から自宅で介護はできないと相談あり、緊急的にショートステイを利用。要介護3の認定あり、居宅ケアマネと連携し施設入所を検討。
- 家族から相談。高次脳機能障害がある父の介護が大変で、妻・息子共に疲弊し、本人のことを殺してしまいそうと相談。担当CMから状況確認、自宅訪問、本人の面会等行い、介護サービスの追加や区分変更を行うこととなった。

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援。相談窓口として地域包括支援センターの活動案内を実施。

オ) 高齢者虐待防止についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を実施。

年 月 日	内 容	対象者	人数
令和7年 11月14日	高齢者虐待防止に関する研修会「高齢者虐待対応について～事例から学ぶ～」 講師：高齢者虐待対応専門職チーム 社会福祉士、ソーシャルサポートふたば 岩本美智子氏	民生委員、居宅 ケアマネ、介護 施設職員	45名

カ) 成年後見制度の活用促進

- ・ 地域住民への周知活動を実施し、相談や支援を実施

年 月 日	内 容
令和7年8月	居宅CMから成年後見制度の利用が必要と思われるケースについて相談ある。後日、同行訪問し制度の説明を行うこととなるが、10月、本人の支援者から、「説明はまだいい」とあり、担当CMにパンフレットにて簡単な説明と情報提供を行った。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など多職種協働や地域の関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を構築。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和 7 年 6 月 30 日	犬猫の多頭飼育問題について	病院・薬局・介護事業所	30名
令和 7 年 11 月 27 日	ケアカフェ	病院・薬局・介護事業所	29 名

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和 7 年 5 月 23 日	耳の聞こえと認知症	市内居宅介護支援事業所	18 名
令和 8 年 2 月 13 日	ヤングケアラー支援	市内居宅介護支援事業所	20 名

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への出席

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1・2 の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施。

要支援 1・2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施。

① 利用状況（延）

令和 7 年度	871 件（内委託 329 件）
---------	------------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施。

年 月 日	概要
令和 7 年 5 月 30 日	夫からの DV 事例について、生活拠点を本宮市から二本松市へ移すための引継ぎと今までの支援経過について、二本松市での支援事業所への情報提供のためのケア会議実施。

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年 3 回 3 包括合同にて実施。

年 月 日	テーマ	人数
令和 7 年 7 月 24 日	身寄りがなく支援に困ったケース	16 名
令和 7 年 10 月 23 日	病気が原因で支援に困ったケース	11 名
令和 8 年 1 月 22 日	認知症で支援に困ったケース	10 名

今年度は 1 回目 2 回目に同様のテーマで課題の抽出を行い、3 回目に課題から改善策を検討する場とした。次年度は、多くのテーマに関する協議を行うため、各回テーマから見える課題の洗い出しとその改善案を一度に協議するように変更。

(6) 認知症対策（認知症地域支援・ケア向上推進事業）

ア) 医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築。
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会の開催や研修会等を実施。

年 月 日	内 容	人数
令和7年5月16日	今年度のスケジュール、認知症講演会、認知症ケア研修会、アルツハイマー月間の参加協力、「わかりやすい認知症リーフレット」の作成について	7名
令和7年7月30日	「わかりやすい認知症リーフレット」の作成、アルツハイマー月間の展示、認知症講演会について	8名
令和7年9月18日	認知症講演会当日の役割分担について	6名
令和7年9月30日	【認知症講演会】 「認知症になっても笑顔で暮らす」 若年性認知症当事者 丹野智文氏 会場：白沢公民館	125名
令和7年11月19日	認知症講演会ふり返し、認知症ケア研修会について	4名
令和7年12月13日	【認知症ケア研修会】 「みんなで考える本宮市における認知症地域支援」	17名
令和8年3月13日	今年度の振り返り、来年度に向けて	5名

・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施。（各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等に働きかけ養成講座を予定。）

年 月 日	受 講 団 体	人数
令和7年5月30日	認知症見守りサポーター座談会 認知症サポーター養成講座の振り返りとグループワークによる情報交換	14名
令和7年6月21日	本宮市社会福祉協議会の依頼 キッズボランティアクラブの小学生 4～6 年生に実施 講師：キャラバンメイト 小藤知子	19名
令和7年7月25日	夏体験ボランティアに参加する中学生 講師：キャラバンメイト 小藤知子	2名
令和7年8月30日	認知症サポーター養成講座 講師：社会福祉法人安積福祉会しらさわ有寿園 作業療法士 前平奈加	23名
令和7年10月3日	本宮市役所職員向け認知症サポーター養成講座 認知症サポーター養成講座 講師：キャラバンメイト 小藤知子	39名
令和7年11月29日	認知症サポーター座談会 認知症支援の取り組みに関する情報交換	21名

・認知症ケアパスの普及を実施。

「本宮市認知症ケアパス」を見直し、高齢者あんしんガイドブック（通称：オレンジブック）を作成。本宮市のホームページに公開となった。

随時、活用方法の検討、内容の見直しをし、より分かりやすく活用できるものにしていく。

年 月 日	内 容
令和7年9月18日	認知症ケア連絡協議会にて介護保険事業所に再周知
随時	事業所の休止や立ち上げ等に伴い、最新のデータに更新

・脳の健康度チェック会

地域住民に向けての認知症理解促進と早期受診等の啓発を行うために、のうKNOW®を用いて各地域で脳の健康度チェック会を実施。

年 月 日	内 容	人数
令和7年8月20日	脳の健康度チェック会（白沢公民館）	24名
令和7年10月20日	高齢者元気パワーアップ講座	33名
令和8年2月1日	フレイル予防フェア（白沢地区実施分）	7名
令和8年2月16日	リリアフワイオリ	6名
令和8年3月11日	チルコロカフェ（糠沢）	18名

イ）認知症対応力向上のための支援

・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加。

年 月 日	内 容
令和8年1月26日	認知症初期集中支援チーム活動状況 本宮市認知症関連事業について

・認知症初期集中支援チーム情報交換会

年 月 日	内 容
令和7年5月15日	認知症初期集中支援チームとの情報交換
令和7年8月28日	認知症初期集中支援チームとの情報交換
令和7年11月25日	認知症初期集中支援チームとの情報交換
令和8年2月17日	認知症初期集中支援チームとの情報交換

・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施。

・認知症カフェ「カフェさとやま」の運営。同時に日常生活に役立つことを中心としたワンポイント講座を開催。

年 月 日	内 容	人数
令和7年4月7日	体操・ストレッチ	24名
令和7年5月12日	セルフメディケーション	27名
令和7年6月2日	生活習慣病・健診（包括広報紙第19号から）	25名
令和7年7月7日	脱水・熱中症の予防	23名
令和7年8月4日	熱中症対策	17名
令和7年9月1日	認知症月間の取り組み、認知症予防と手指の運動、モールでロバ隊長を作ろう	25名
令和7年10月6日	10月10日は転倒予防の日	25名

令和7年11月10日	減塩について（包括広報紙第20号から）	25名
令和7年12月1日	餅窒息事故注意喚起	23名
令和8年1月19日	施設設備の都合により中止	-
令和8年2月2日	肝臓について（包括広報紙第21号から）	28名
令和8年3月2日	たまごの栄養、食べ方について	27名
合計		269名

- ・認知症カフェの周知活動
カフェのチラシの配布、他事業での活動の際に口頭などで説明。
ボランティアの方による各種団体参加時のチラシ配布

ウ) 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施。

年 月 日	内 容
令和7年4月11日	第1回認知症地域支援推進員定例会
令和7年5月7日	第2回認知症地域支援推進員定例会
令和7年6月12日	第3回認知症地域支援推進員定例会
令和7年7月15日	第4回認知症地域支援推進員定例会
令和7年8月6日	第5回認知症地域支援推進員定例会
令和7年9月3日	第6回認知症地域支援推進員定例会
令和7年10月8日	第7回認知症地域支援推進員定例会
令和7年11月19日	第8回認知症地域支援推進員定例会
令和7年12月10日	第9回認知症地域支援推進員定例会
令和8年1月22日	第10回認知症地域支援推進員定例会
令和8年2月9日	第11回認知症地域支援推進員定例会
令和8年3月16日	第12回認知症地域支援推進員定例会

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施。
- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行う。チラシ配布により、啓発活動を実施。介護保険制度の動向や本宮市の取り組みについて説明。健康相談、認知症の方の対応などについて、質問や相談に対応。認知症月間、認知症講演会など、本宮市や地域包括支援センターの取り組みを紹介、参加の呼びかけを実施。
アルツハイマー月間（認知症月間）の取り組みを通して、認知症支援の啓発や自身の介護の思い出の振り返りを実施。
- ・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施。
- ・見守りネットワークの構築（学習会）を実施。
- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施。



エ) 認知症月間(世界アルツハイマー月間)の取り組み

- ・9月中 みずいろ公園の滝のライトアップ
- ・認知症介護家族の会「なごみ会」の協力
マリーゴールド植栽、展示コーナーに介護する家族の気持ちの変遷を展示

- ロバ隊長をフェルトで作成し、本宮市の認知症地域支援の取り組みの案内とともに窓口に設置。本宮市内のえぼかや社会福祉協議会、薬局や病院、介護施設など、30 か所に依頼し、窓口に設置されている。



- 認知症のことを知ろう！展示コーナー

場所	期間
白沢公民館休憩スペース	令和7年8月26日～9月15日
しらさわ夢図書館	令和7年8月26日～9月15日
本宮市中央公民館	令和7年9月17日～10月16日
本宮市中央公民館図書室	令和7年9月17日～10月19日
あだたら憩いの家	令和7年9月1日～9月30日

- 図書館では上記期間中に認知症関連図書の貸し出し
- 白沢公民館と中央公民館の展示コーナーでアンケート実施

オ) 認知症関連 DVD 上映会

- しらさわ夢図書館にて認知症関連 DVD の上映会を開催

年 月 日	内 容	人数
令和7年6月26日午前	『ぼけますからよろしくお願いします』	20名
令和7年6月26日午後	『ぼけますからよろしくお願いします』	15名
令和8年3月24日午前	『ぼけますからよろしくお願いします』	18名
令和8年3月24日午後	『ぼけますからよろしくお願いします』	14名

カ) チームオレンジ関連

- 本宮市における認知症の本人や家族を支える体制の一つとしてチームオレンジを整備するため、立ち上げに向けた準備を行った。

年 月 日	内容
令和7年10月1日	第1回立ち上げ会議。立ち上げメンバーを参集し、趣旨説明
令和8年2月12日	第2回立ち上げ会議 代表の選出、スローガン等の検討
令和8年3月26日	チームオレンジもとみや結成式



(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート等を実施。

協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加。

・SC連絡会

年 月 日	内 容
令和7年4月16日	SC活動報告、社会資源の洗い出し
令和7年5月14日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年6月18日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年7月16日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年8月13日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年9月29日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年10月30日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和7年12月3日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和8年1月7日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和8年2月5日	SC活動報告、本宮市社会資源について
令和8年3月12日	SC活動報告、本宮市社会資源について

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめる。

配布件数：0件

2、任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただけるように周知、勧奨する。

ア)「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和7年7月26日	高齢者が地域で安心し・安全に生活を送る為に 講師：郡山北警察署 菅野仁様	えぽか	11名
令和8年2月24日	日帰り温泉バスツアー 会場：いいざか 花ももの湯	福島市	15名

3、介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施。

ア) いきいき百歳体操普及について ※敬老会除く

年 月 日	対象者	内容	人数
令和7年4月15日	和田9区ふれあいサロン	体力測定	7名
令和7年6月6日	自主活動グループ代表者	意見交換会	8名
令和7年6月18日	稲沢3区ふれあいサロン	体験	3名
令和7年8月5日	いきいきふれあい元気クラブ	体力測定	15名
令和7年9月14日	敬老会（糠沢・白岩・長屋）	チラシによる広報	多数
令和7年9月15日	敬老会（和田、松沢）	チラシによる広報	多数
令和7年9月21日	敬老会（稲沢）	チラシによる広報	多数
令和7年11月4日	糠沢1区ふれあいサロン	体力測定	9名
令和7年12月15日	和田9区ふれあいサロン	体力測定	6名
令和7年12月16日	いきいきふれあい元気クラブ	90歳以上参加者表彰	17名
合計			65名

※松沢1区ふれあいサロン様は90歳以上の参加者がいたが、定期的に参加していなかったため、今年度の表彰は見送り。

イ) 転倒予防教室

年 月 日	対 象 者・場 所	人数
令和7年6月9日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年6月10日	いきがいサービスひかり	14名
令和7年6月11日	いきがいサービスひかり	15名
令和7年6月12日	いきがいサービスひかり	14名
令和7年6月13日	いきがいサービスひかり	8名
令和7年8月5日	いきいきふれあい元気クラブ	15名
令和7年10月7日	ニコニコロック百歳体操①	6名
令和8年1月19日	いきがいサービスひかり	11名
令和8年1月20日	いきがいサービスひかり	12名
令和8年1月23日	和田9区ふれあいサロン	9名
令和8年1月29日	いきがいサービスひかり	13名
令和8年2月4日	いきがいサービスひかり	17名
令和8年2月6日	いきがいサービスひかり	9名
令和8年3月10日	ニコニコロック百歳体操②	7名
合計		161名

ウ) 栄養教室

年 月 日	対 象 者・場 所	人数
令和7年10月15日	和田9区ふれあいサロン（いき百）	8名
令和7年11月6日	和田7区ふれあいサロン	7名
令和7年11月17日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年11月18日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年11月19日	いきがいサービスひかり	14名
令和7年11月20日	いきがいサービスひかり	13名
令和7年11月21日	いきがいサービスひかり	9名
令和8年3月25日	糠沢5区ふれあいサロン	8名
合計		81名

エ) 口腔教室

年 月 日	対 象 者・場 所	人数
令和7年7月25日	いきがいサービスひかり	9名
令和7年7月30日	いきがいサービスひかり	13名
令和7年8月4日	いきがいサービスひかり	12名
令和7年8月5日	いきがいサービスひかり	11名
令和7年8月7日	いきがいサービスひかり	12名
令和7年9月1日	いきがいサービスひかり	6名
令和7年9月2日	いきがいサービスひかり	7名
令和7年9月3日	いきがいサービスひかり	8名
令和7年9月4日	いきがいサービスひかり	7名
令和7年9月5日	いきがいサービスひかり	9名
令和7年9月8日	いきがいサービスひかり	4名
令和7年9月9日	いきがいサービスひかり	5名
令和7年9月10日	いきがいサービスひかり	5名
令和7年9月11日	いきがいサービスひかり	5名
合計		113名

オ) フレイル予防スマホ教室

保健課と協働で本宮市在住の75歳以上の高齢者へ向け、「高齢者のためのスマホ健康教室～楽しく学んでフレイル予防～」を開催。

事業目的

- ①高齢化が進む本宮市において、後期高齢者世代が健康で自立した生活を送るためにフレイル予防に取り組むとともに、デジタル技術（スマートフォン）を活用した健康管理を組み合わせることで、デジタルデバインド（情報格差）を解消し、その人らしくいつまでも元気に過ごすことができることを目的とする。
- ②教室をきっかけに孤立を防ぎ、参加者同士のつながりや交流が生まれることを目的に実施する。

年 月 日	場 所	人数
令和7年11月13日	白沢公民館 第5.6研修室	18名

カ) 出前講座（再刊を含む）

年 月 日	講座名	訪問先	人数
令和7年4月28日	ロコタス、セルフメディケーション、ごぼう先生運動講座	リリアフラワイオリ	20名
令和7年6月19日	認知症予防講座	和田11区ふれあいサロン	13名
令和7年7月3日	認知症、MCI講座	下田第二市営住宅	11名
令和7年7月28日	生活習慣病予防	食生活改善推進員養成講座①	10名
令和7年7月30日	ロコタス、栄養、認知症講座	本宮ふれあい塾	19名
令和7年8月22日	栄養講座	食生活改善推進員養成講座②	9名
令和7年9月25日	ロコタス、栄養、認知症講座	新生大学	8名
令和7年9月29日	ロコタス、口腔ケア講座	食生活改善推進員養成講座③合同研修会	19名
令和7年11月24日	ロコタス、冬の免疫	リリアフラワイオリ	7名
令和7年12月18日	ロコタス、冬の免疫	下田第二市営住宅 住民	8名
令和8年2月13日	転倒予防教室	糠沢8区ふれあいサロン	11名
令和8年2月15日	ロコタス、転倒予防教室	白岩5区ふれあいサロン	17名
令和8年2月16日	のうKnow、ブレインパフォーマンス	リリアフラワイオリ	6名
合計			158名

4、本宮市高齢者元気パワーアップ講座（再掲を含む）

目的：「地域住民が健康で過ごすことができるようなきっかけづくりの機会をつくる」

年 月 日	講座名	開催場所	人数
令和7年4月21日	年齢に負けない体づくりを始めよう！	えぼか1階 健康増進広場	42名
令和7年6月16日	あなたは大丈夫？フレイル予防講座	えぼか1階 健康増進広場	46名
令和7年8月21日	わたしと家族の「そうぞく」講座	えぼか1階 健康増進広場	39名

令和7年10月20日	ロコタス®とこのう KNOW®!	えぽか1階 健康増進広場	33名
令和7年12月25日	体は、食べ物でできている	えぽか1階 健康増進広場	55名
令和8年2月18日	お薬の“ため“になる話	えぽか1階 健康増進広場	79名
合計			294名

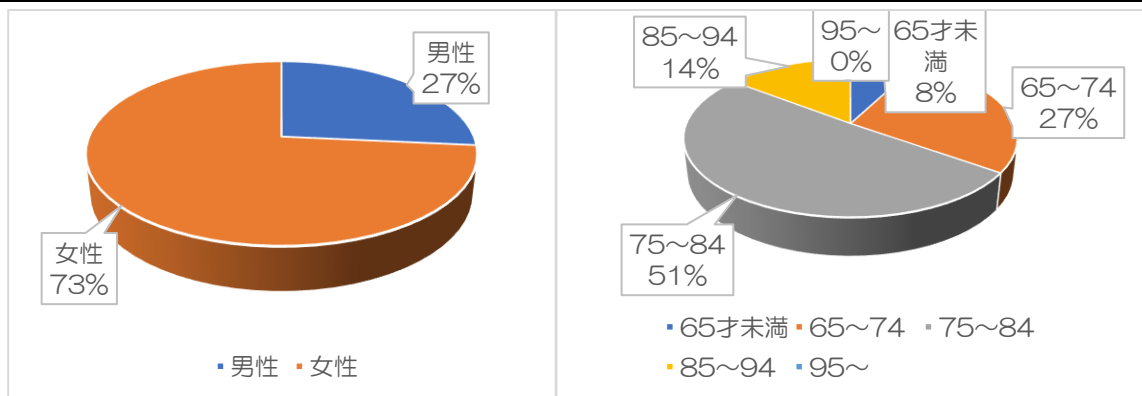
5、白沢地区地域包括ケアシステム推進に関する活動

1、移動式カフェ「チルコロカフェ」

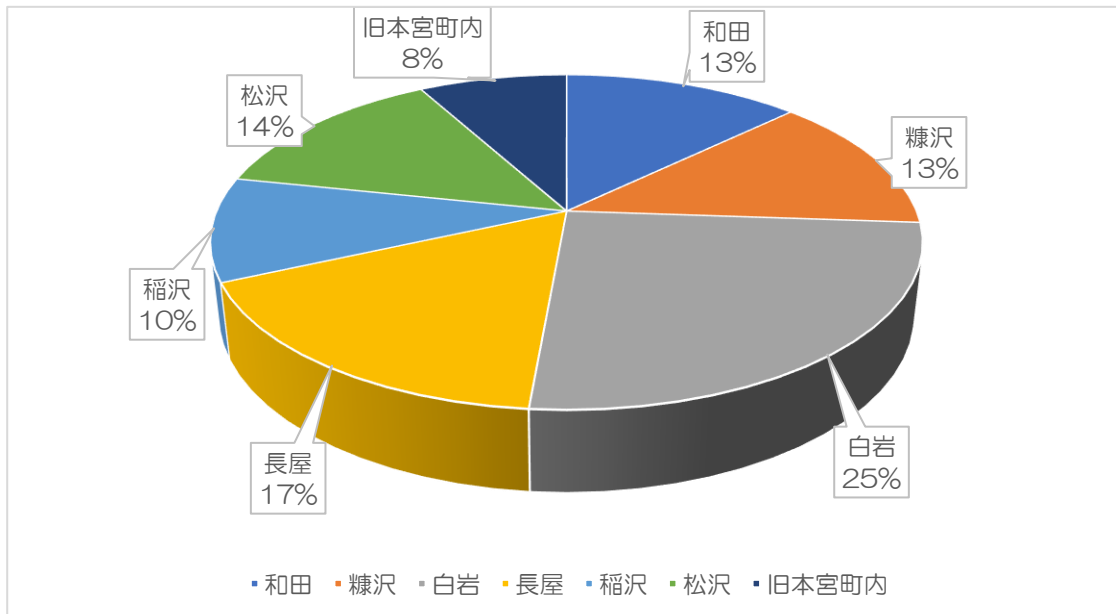


地域の方々の新たな集いの場として、地区ごとの公民館の分館を利用して、移動式カフェを開催。介護に関する情報提供や、介護予防の運動、体力測定会を行い、包括の周知・介護予防啓発活動を実施中。「多世代が集える場所」を目標に外部企業の講座の実施など、地域の方のニーズを確認しつつ専門的なアドバイスも行える様実施中。

日時	開催場所	協力団体・講座内容	人数
4月16日	和田分館	フレアス在宅マッサージ：ツボマッサージ	15名
5月21日	長屋分館	フレアス在宅マッサージ：ツボマッサージ	13名
6月20日	稲沢分館	ウエルシア薬局：サプリメントと薬の飲み合わせ	9名
7月17日	松沢分館	(株)セリオ：電動カート・電動自転車試乗会	16名
8月21日	白岩分館	(株)セリオ：電動カート・電動自転車試乗会	14名
9月26日	糠沢分館	ウエルシア薬局：サプリメントと薬の飲み合わせ	6名
10月17日	和田分館	くるーる訪問看護：体を整え冬を乗り切る体操	14名
11月20日	長屋分館	郡山北警察署：危険予測トレーニング	16名
12月26日	白岩分館 (※稲沢分)	白沢包括：教えて介護保険	21名
1月14日	松沢分館	ダスキン：福祉用具や生活環境の整え方	8名
2月18日	白岩分館	そうごう薬局：高血圧について	18名
3月11日	糠沢分館	白沢包括：のうKnow体験	31名
全12回開催 合計参加者数 181名			
【男女比】		【年齢層】	

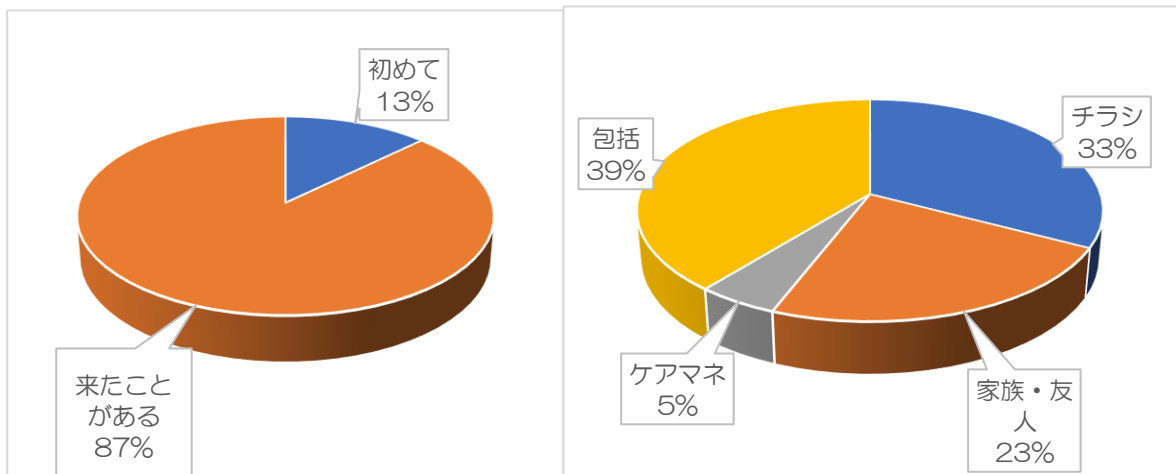


【参加地区別】

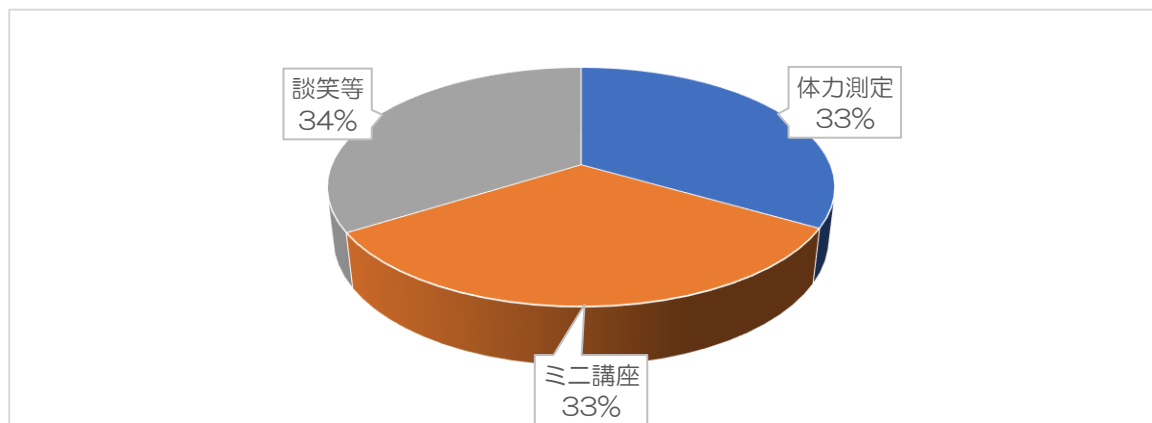


【アンケート集計】

Q.チルコロカフェへ参加したことがあるか？ Q.何で活動を知ったか？



Q. 参加することの楽しみは？



【考察】

開始当初は和田地区等包括とつながりが強い地域の参加者割合が多かったが、最近は白岩地区等の割合が増えている。民生委員の方の協力や参加者同士の声掛けなどが増え、徐々に地域全体に活動が浸透してきている。初回の参加者割合も徐々に増えてきており、今後も継続的に参加していただけるような内容を検討していきたい。年代についても、最もフレイルに陥りやすい70代の参加者が増えているため、介護予防や孤独予防の観点からも予防に効果が出ていると考えられる。

※令和7年度健康寿命をのばそう！アワード 厚生労働省老健局長優良賞 受賞

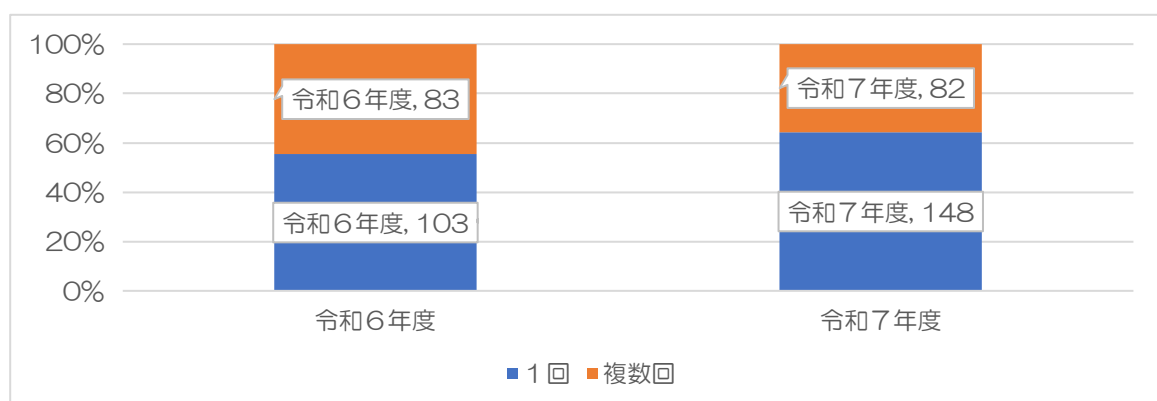


2. オーダーメイド運動処方システム「ロコタス on-line」実績

実施者：実人数 230 名 延べ実施回数 298 回（令和6年度：280 回）

実施回数：23 回（令和6年度：23 回）

【年度別参加回数比較】



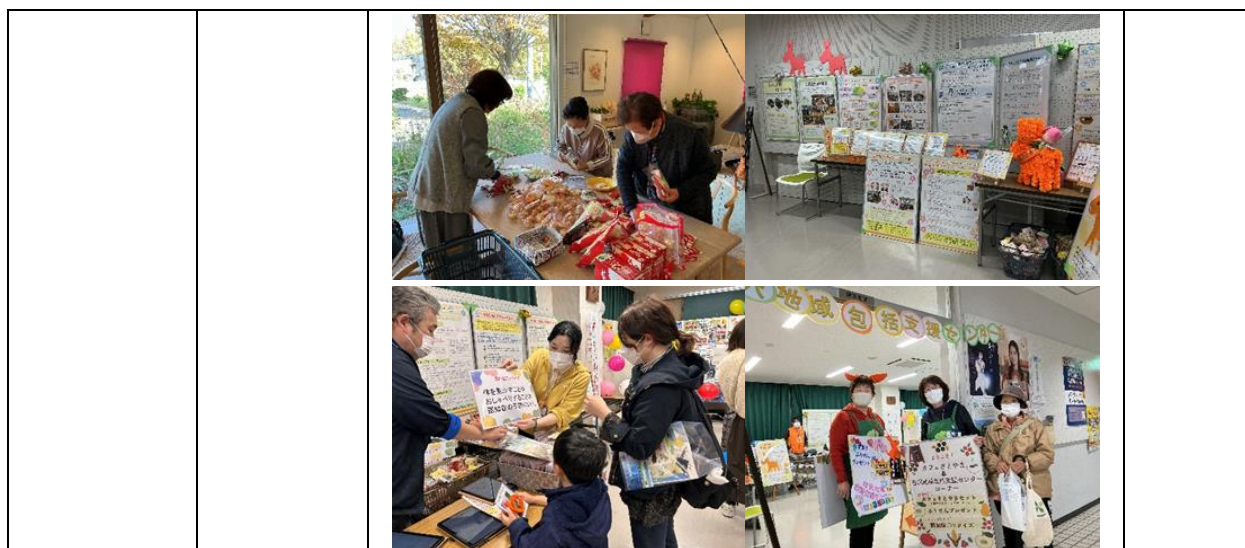
【考察】

元気パワーアップ講座での実施やサロンでの実施等、活動の場所は徐々に増えている。今年度初めて参加したという方も多く、今後定期的に参加ができるような体制作りも必要である。

3. 地域のイベントなどへ参加

地域包括支援センターの認知度向上、「介護予防」「認知症理解」の推進のため、地域でのイベントなど

へ出展。顔の見える関係作りや新しい社会資源の発掘などにつながり、地域包括支援センターの機能の理解や相談のしやすさにつなげることができている。			
日時	イベント	概要	参加者
5月24日	子供祭り	共生事業と協力し、本宮市社会福祉協議会主催の子どもまつりに参加。子どもや親世代の方に高齢者のレクリエーションの楽しさを伝える目的。子どもたちは金魚づくりのワークショップにも挑戦した。金魚すくいのレクリエーションは子どもだけでなく大人も高齢者も楽しむことができ、世代間の交流も図ることができた。 	150名
7月15日	夢まつり	高齢福祉課や第一包括、しらさわ有寿園居宅、有寿園デイの職員に協力を依頼。認知症サポーターのマスコットキャラクターの口ノ隊長の塗り絵等のワークショップを実施。親世代は30～40代が多かった。認知症に関連するアンケートを実施し、本宮市の認知症月間の認知度は高くないが、認知症についての関心は高く、自分になるかもしれないという心配の項目が多かった。今後の講座や取り組みでは、認知症になる心配を少なくできるような内容にしたい。 	100名
11月9日	健康と福祉まつり	当日は天候も不安定で午後には雨となってしまった。そのため全体的に例年より全体の来場者が少なかったように感じる。また今年は、午前中は講演会、午後は映画の上映会を公民館で行っていたためにブースの来場者が少ないのではと感じていたが、例年通り多くの方にご来場いただくことができた。来場された方に認知症に興味を持っていただけるよう「長谷川式スケール」の体験パネルや本宮市の認知症ケアパスをもとにした資料などを展示し見ていただいた。自身のこととしてとらえ見られた方、家族のことを考えみられた方、多くの年代の方に興味を持っていただけた取組だったと思われる。 次年度については、カフェのボランティア代表より「カフェ」として、コーヒーの提供等も再開したいとの要望あり。カフェスペースとして再開するか、コーヒー等の配布を行うかなど次年度に向けて協議していきたい。	約400名



6、その他

(1) グループホーム運営推進会議 「グループホームみなみ」

年 月 日	内 容
令和7年 4月28日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換
令和7年 6月25日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換
令和7年 8月31日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換
令和7年 10月31日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換
令和7年 12月23日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換
令和8年 12月23日	入居者状況報告 ヒヤリはっと報告 意見交換

(2) 地域密着型事業所運営推進会議 「しらさわ有寿園デイサービスセンター」

年 月 日	内 容
令和8年 2月5日	事業報告・事故報告・意見交換

(3) 周知活動

- ①白沢地区における地域包括支援センターの認知度を高め、相談の場として広く利用していただくことを目的に「広報紙」を作成し白沢地区に全戸配布。

第19号	令和7年 5月発行
------	-----------

② 各種チラシの作成・配布

地域包括支援センターの周知活動に合わせ、出前講座の案内やガイドブックなどを作成し配布。介護保険制度、認知症の理解促進や介護予防の啓発のため、配布や講座時に使用している。

講座案内

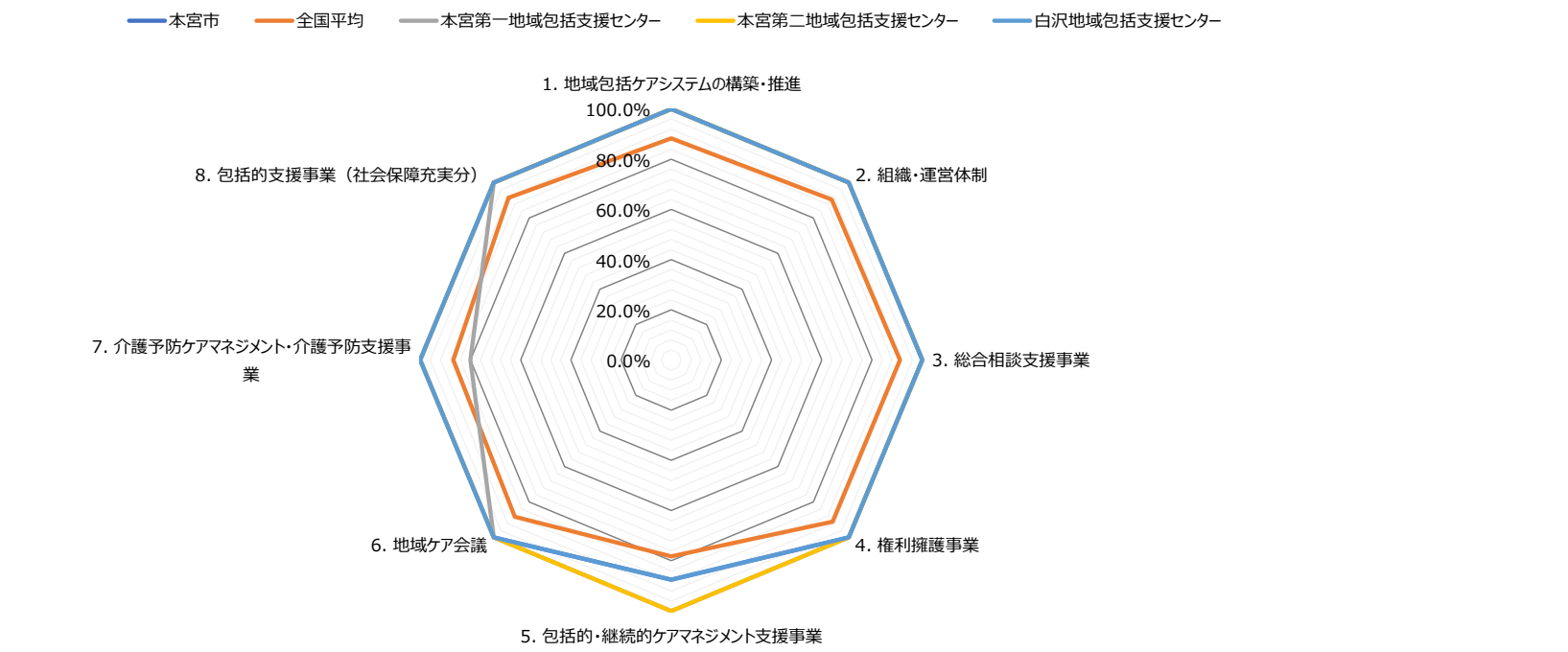
チルコロカフェ案内

介護ガイドブック



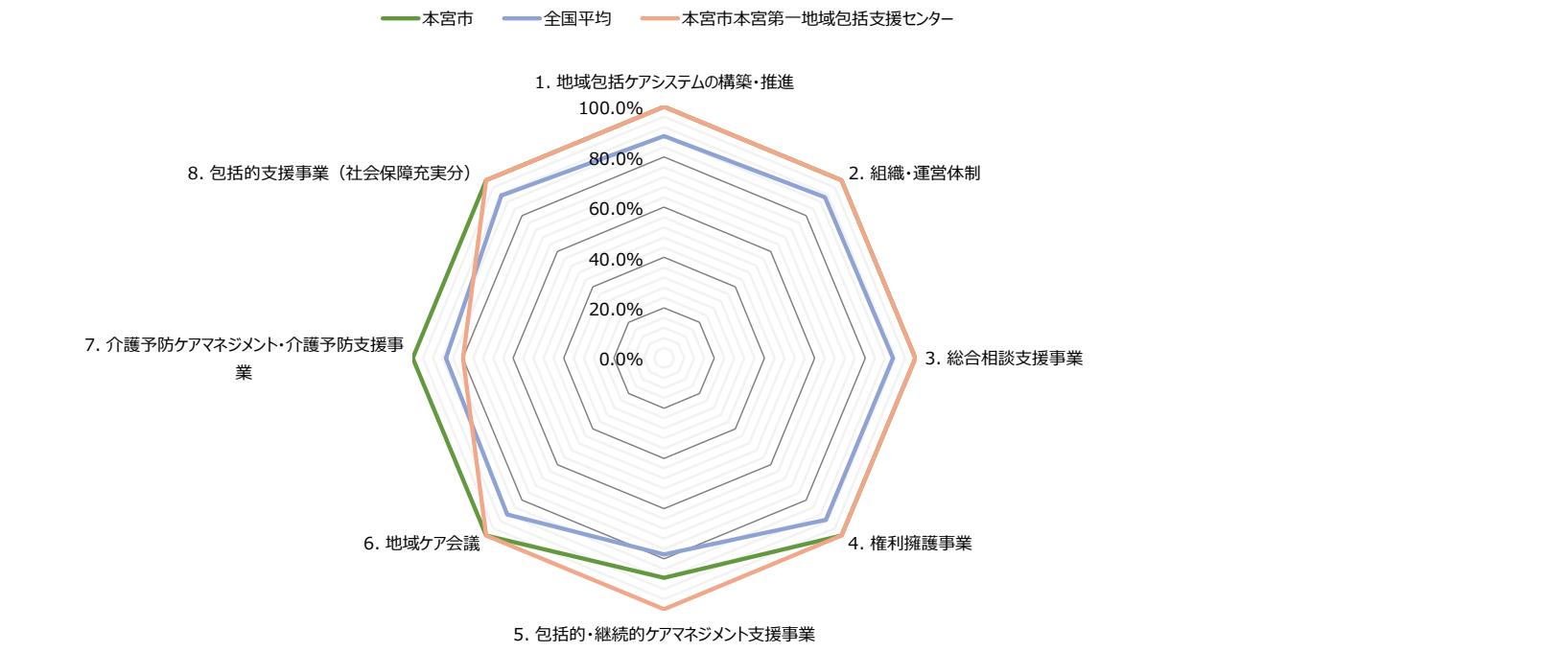
1.全体比較

評価分野	本宮市	全国平均	本宮第一地域包括支援センター	本宮第二地域包括支援センター	白沢地域包括支援センター
1. 地域包括ケアシステムの構築・推進	100.0%	88.3%	100.0%	100.0%	100.0%
2. 組織・運営体制	100.0%	90.5%	100.0%	100.0%	100.0%
3. 総合相談支援事業	100.0%	91.1%	100.0%	100.0%	100.0%
4. 権利擁護事業	100.0%	91.0%	100.0%	100.0%	100.0%
5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	87.5%	78.2%	100.0%	100.0%	87.5%
6. 地域ケア会議	100.0%	88.2%	100.0%	100.0%	100.0%
7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援事業	100.0%	86.8%	80.0%	100.0%	100.0%
8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	100.0%	91.5%	100.0%	100.0%	100.0%



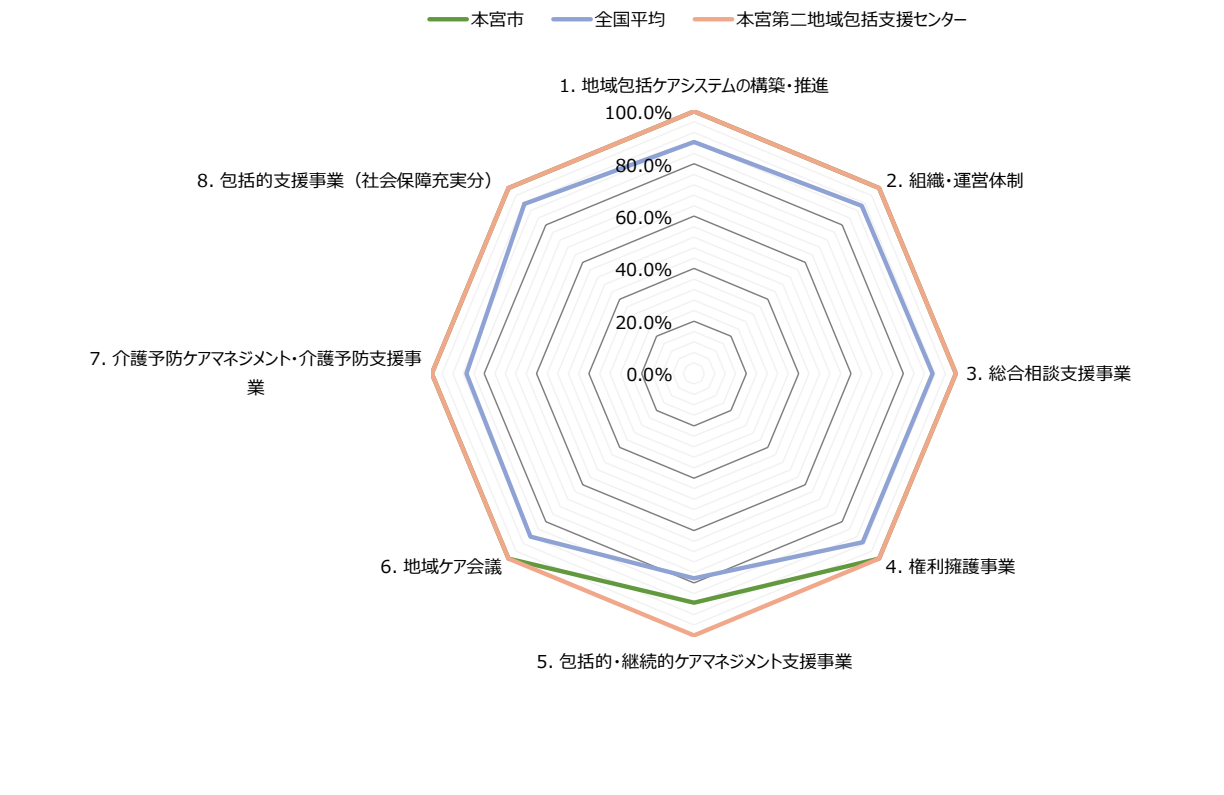
2.本宮第一地域包括支援センター

	本宮市	全国平均	本宮市本宮第一地域包括支援センター
1. 地域包括ケアシステムの構築・推進	100.0%	88.3%	100.0%
2. 組織・運営体制	100.0%	90.5%	100.0%
3. 総合相談支援事業	100.0%	91.1%	100.0%
4. 権利擁護事業	100.0%	91.0%	100.0%
5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	87.5%	78.2%	100.0%
6. 地域ケア会議	100.0%	88.2%	100.0%
7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援事業	100.0%	86.8%	80.0%
8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	100.0%	91.5%	100.0%



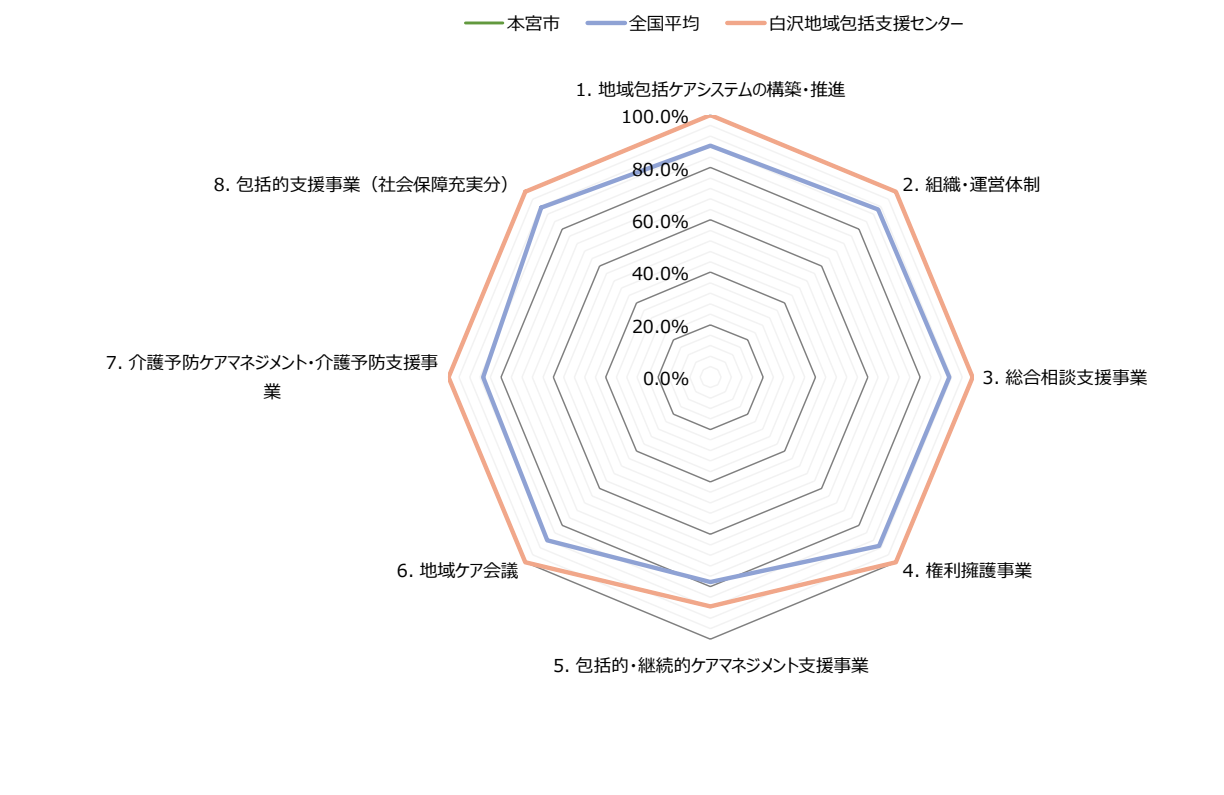
3.本宮第二地域包括支援センター

	本宮市	全国平均	本宮第二地域包括支援センター
1. 地域包括ケアシステムの構築・推進	100.0%	88.3%	100.0%
2. 組織・運営体制	100.0%	90.5%	100.0%
3. 総合相談支援事業	100.0%	91.1%	100.0%
4. 権利擁護事業	100.0%	91.0%	100.0%
5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	87.5%	78.2%	100.0%
6. 地域ケア会議	100.0%	88.2%	100.0%
7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援事業	100.0%	86.8%	100.0%
8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	100.0%	91.5%	100.0%



3.白沢地域包括支援センター

	本宮市	全国平均	白沢地域包括支援センター
1. 地域包括ケアシステムの構築・推進	100.0%	88.3%	100.0%
2. 組織・運営体制	100.0%	90.5%	100.0%
3. 総合相談支援事業	100.0%	91.1%	100.0%
4. 権利擁護事業	100.0%	91.0%	100.0%
5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	87.5%	78.2%	87.5%
6. 地域ケア会議	100.0%	88.2%	100.0%
7. 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援事業	100.0%	86.8%	100.0%
8. 包括的支援事業（社会保障充実分）	100.0%	91.5%	100.0%



本宮市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査および在宅介護実態調査 調査結果概要

1 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、第 11 次高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画を策定するにあたり、地域の高齢者の生活実態を分析し、高齢者の自立生活を阻む課題（地域課題を含む）や介護ニーズをよりの確に把握し、ニーズに合わせた事業展開を行うことを目的として実施した。

(2) 調査期間

令和 7 年 11 月 24 日（月）～12 月 15 日（月）（令和 8 年 1 月 5 日（月）到着分まで集計）

(3) 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	： 65 歳以上（令和 7 年 11 月 1 日現在）の要介護認定を受けていない一般高齢者 1,696 人 65 歳以上（令和 7 年 11 月 1 日現在）の要支援認定を受けている高齢者 272 人
在宅介護実態調査	： 65 歳以上（令和 7 年 11 月 1 日現在）の要介護認定を受けている高齢者 617 人

(4) 調査方法

郵送調査（郵送による配付、郵送による回収）形式

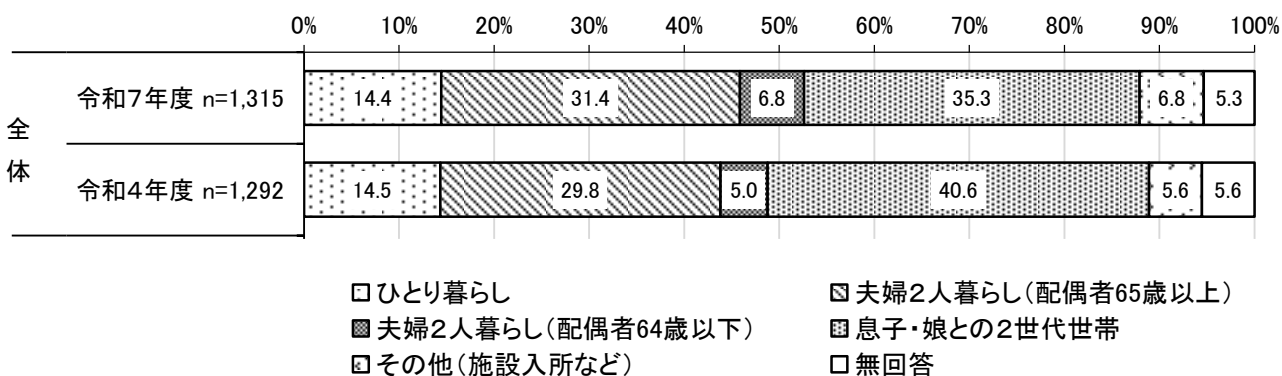
(5) 回答状況

調査種別	配布数①	有効回答数②	有効回答率 ②／①
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	1,968 票	1,315 票	66.8%
在宅介護実態調査	617 票	360 票	58.3%

(1) 家族構成

○家族構成は、「息子・娘との2世代世帯」が35.3%で最も高く、以下、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（31.4%）、「ひとり暮らし」（14.4%）となっている。

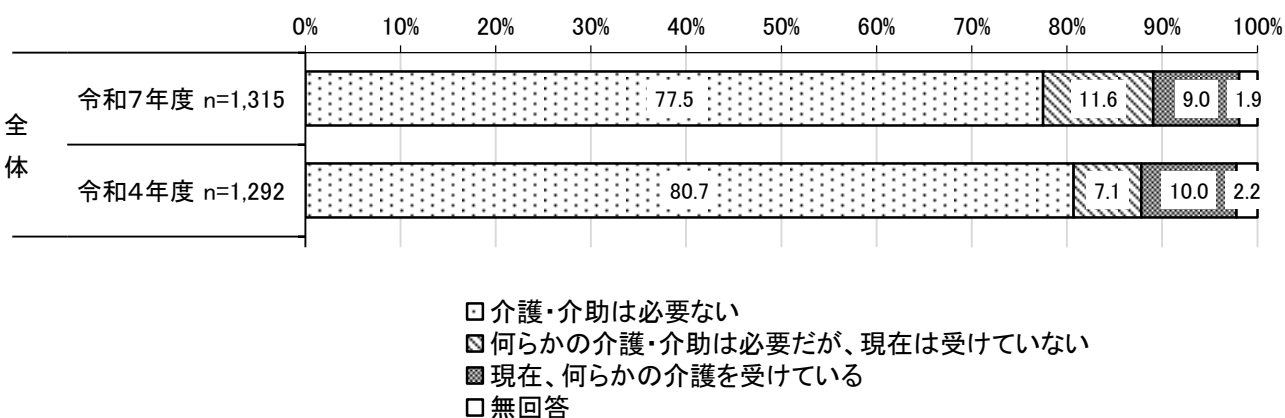
【家族構成】



(2) 普段の生活で介護・介助が必要か

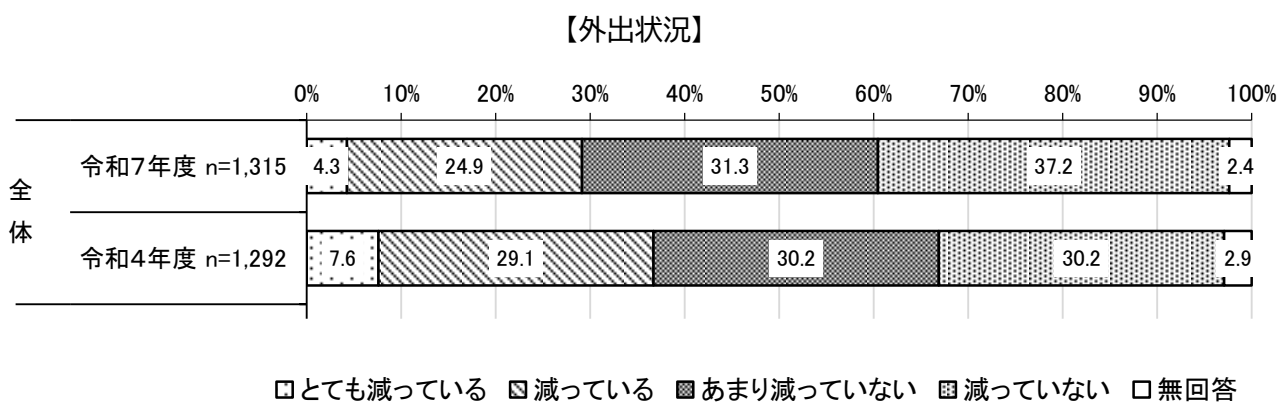
○普段の介護・介助の必要性については、「介護・介助は必要ない」が77.5%と多数を占めている。

【普段の介護・介助の必要性】

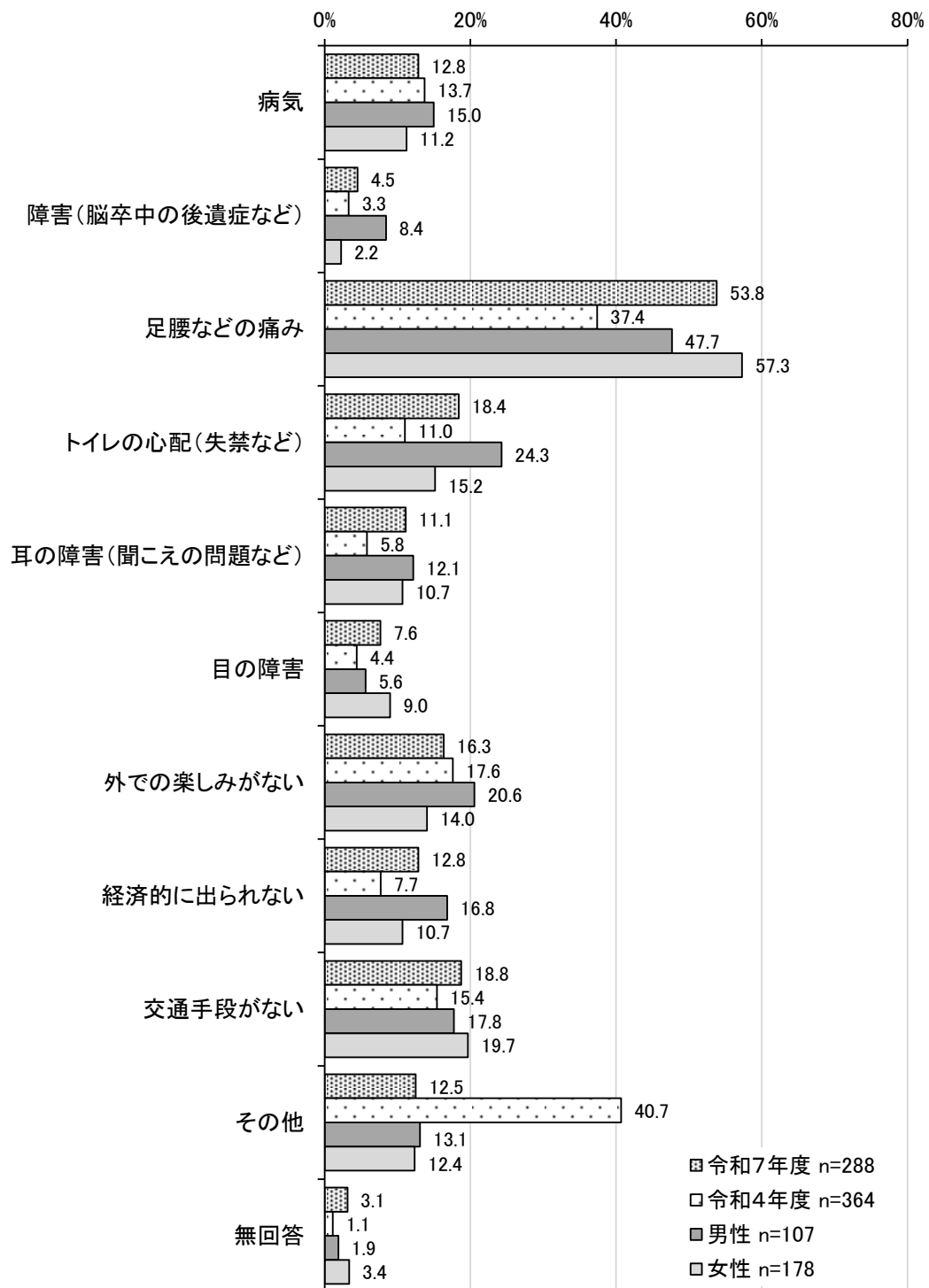


(3) 外出状況

○外出状況については、「あまり減っていない」(31.3%)と「減っていない」(37.2%)を合わせた“減っていない”は68.5%となり、前回調査(60.4%)から8.1ポイント増加している。外出を控える理由では、「足腰などの痛み」(58.3%)に次いで「交通手段がない」が18.8%となっている。

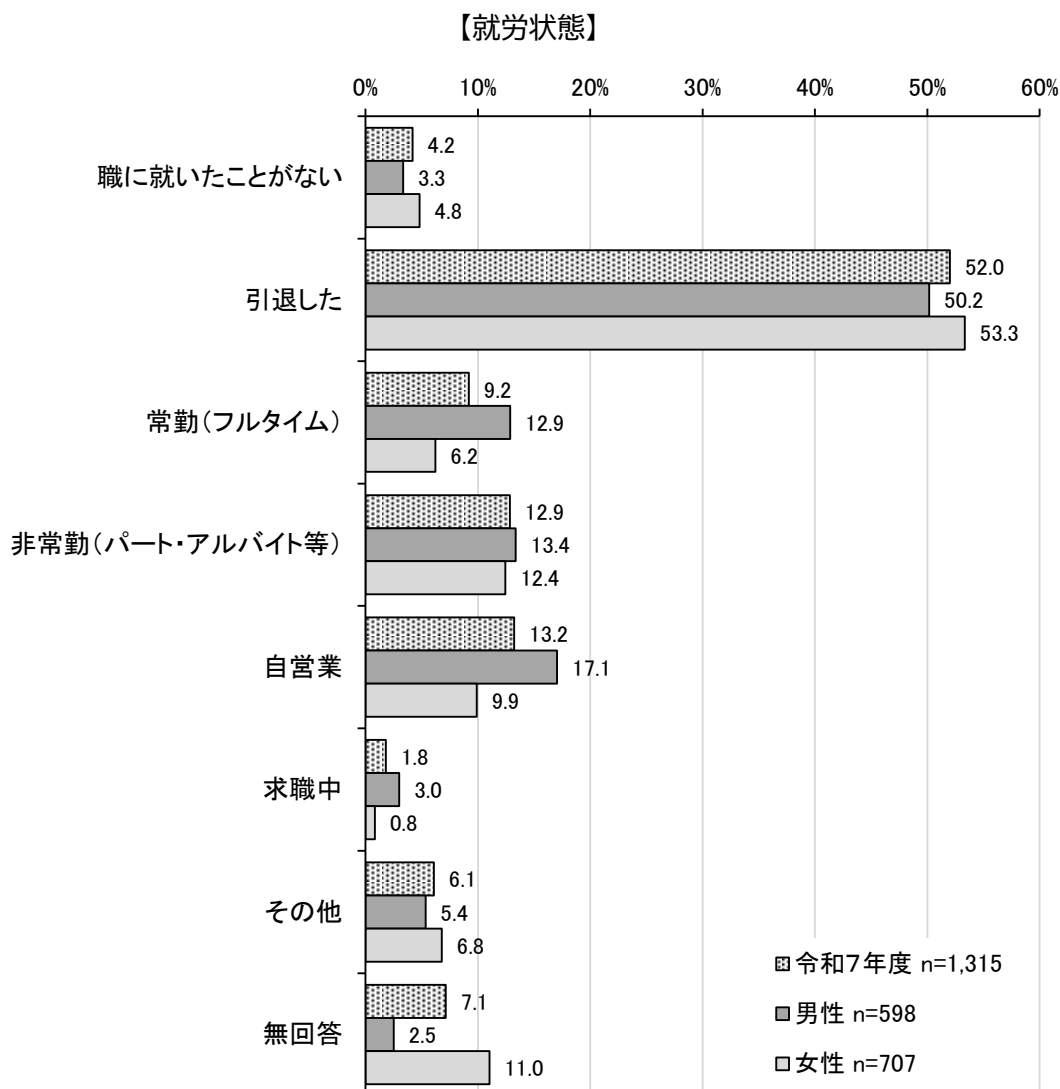


【外出を控える理由】



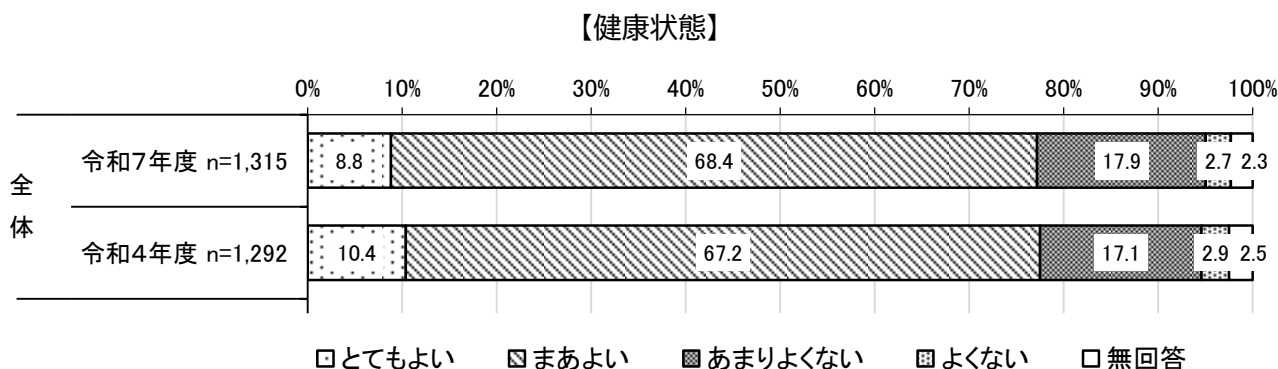
(4) 就労状態

○現在の就労状態は、「引退した」が52.0%と最も高く、「自営業」(13.2%)、「非常勤(パート・アルバイト等)」(12.9%)と続く。また、「求職中」(1.8%)の方もわずかながらおり、働く意欲のある高齢者の就労が広がるよう、事業開拓や情報提供、シルバー人材センターとの連携を図り、会員数の減少の抑制も含め活動内容の拡大を推進することも必要である。



(5) 健康状態

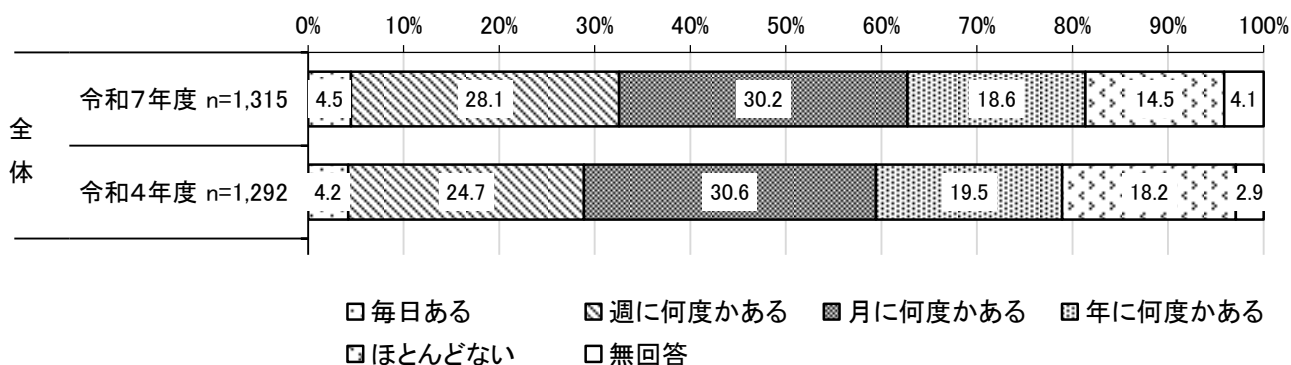
○現在の健康状態は、「まあよい」(68.4%)と「とてもよい」(8.8%)を合わせた“よい”が77.2%と多数を占め、「あまりよくない」(17.9%)と「よくない」(2.7%)を合わせた“よくない”は20.6%となっている。



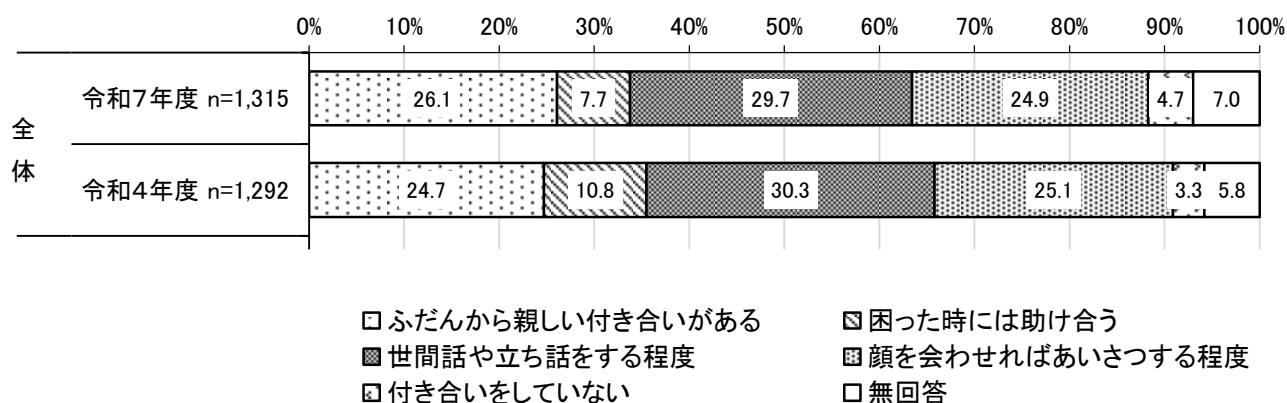
(6) 近所付き合いや助け合いの程度

○友人・知人と会う頻度は前回調査よりも増加傾向にあり、「ほとんどない」が3.7ポイント減少した。また、隣近所とどの程度付き合っているかは、「ふだんから親しい付き合いがある」が26.1%と、前回調査(24.7%)から1.4ポイント増加しているが、「付き合いをしていない」も同様に1.4ポイント増加している。

【友人・知人と会う頻度】



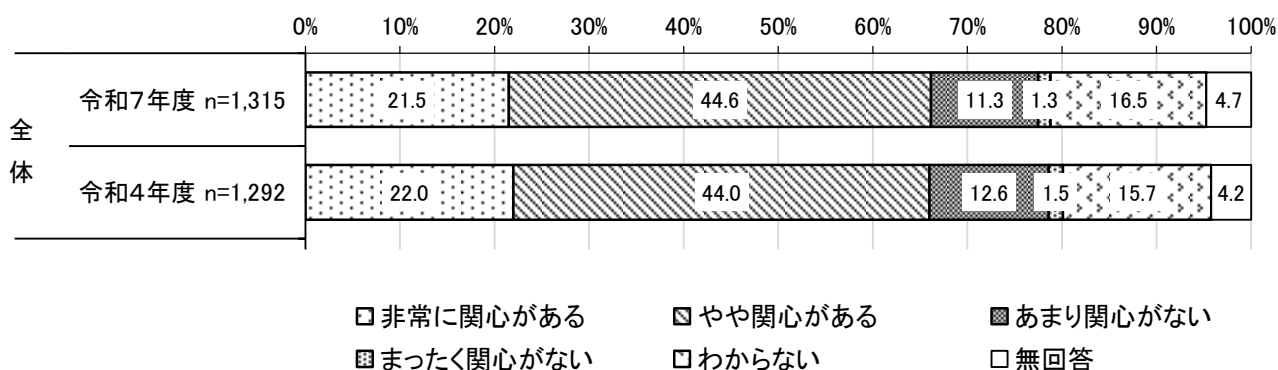
【隣近所とどの程度付き合っているか】



(7) 介護予防やフレイル予防についての関心

○介護予防やフレイル予防への関心については、「やや関心がある」(44.6%)と「非常に関心がある」(21.5%)を合わせた“関心がある”は66.1%となり、前回調査(66.0%)と同様となっている。

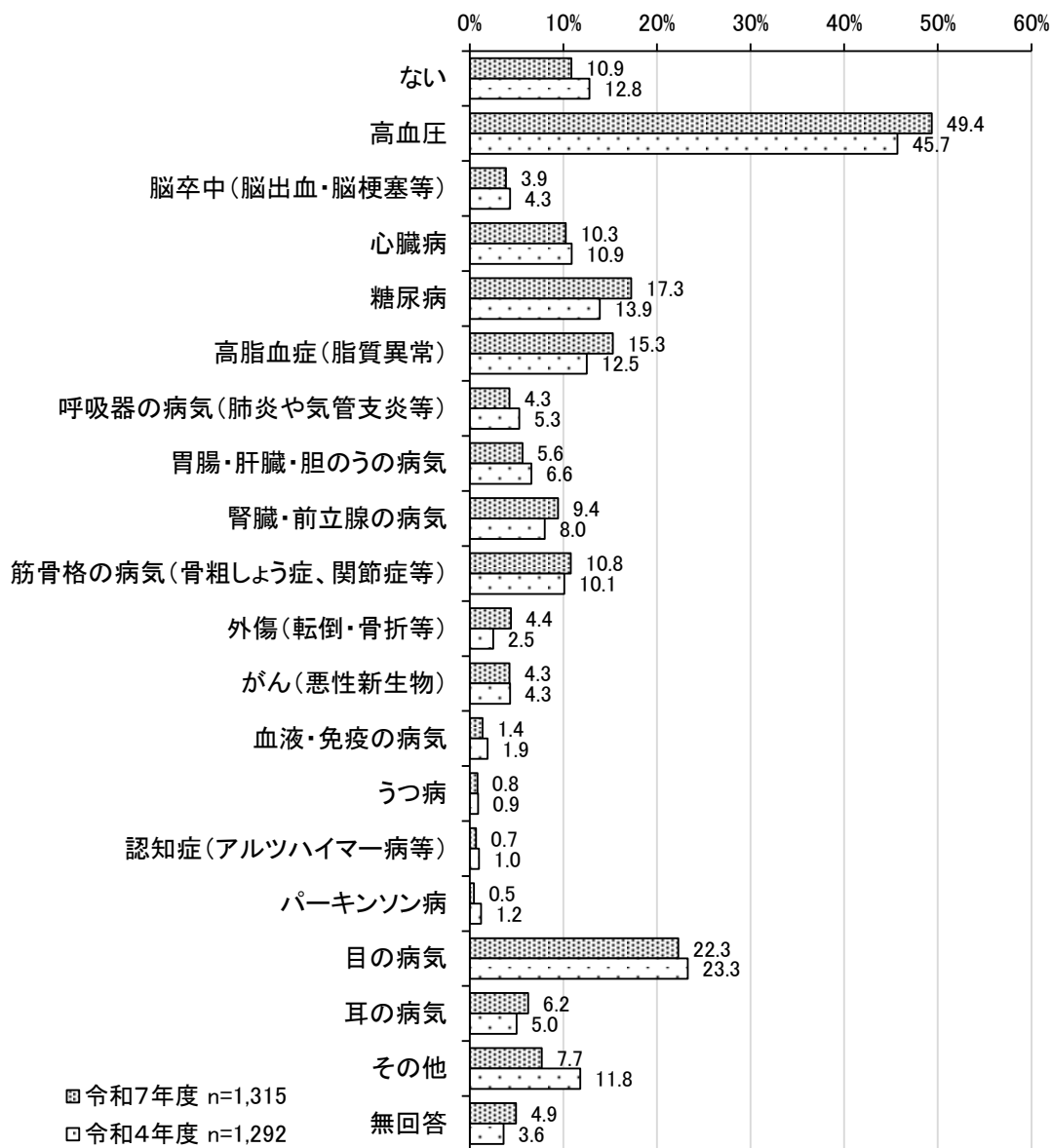
【介護予防やフレイル予防についての関心】



(8) 治療中、後遺症のある病気

○現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が49.4%と最も高く、以下、「目の病気」(22.3%)、「糖尿病」(17.3%)、「高脂血症(脂質異常)」(15.3%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(10.8%)と続く。

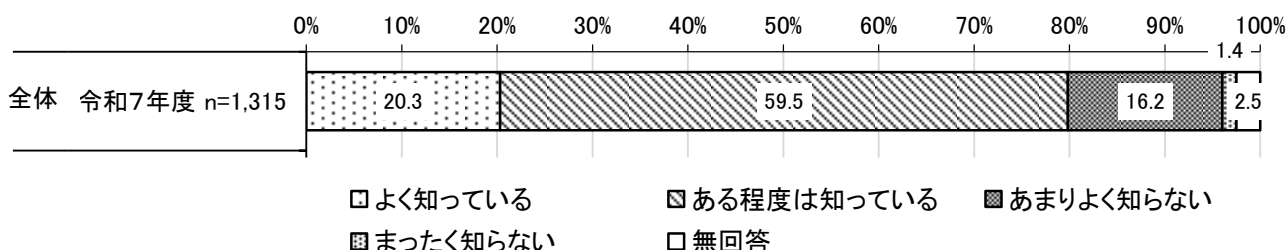
【現在治療中、または後遺症のある病気】



(9) 認知症の認知度

○認知症のことを知っているかについては、「ある程度は知っている」(59.5%)と「よく知っている」(20.3%)を合わせた“知っている”が79.8%、「あまりよく知らない」(16.2%)と「まったく知らない」(1.4%)を合わせた“知らない”が17.6%となっている。

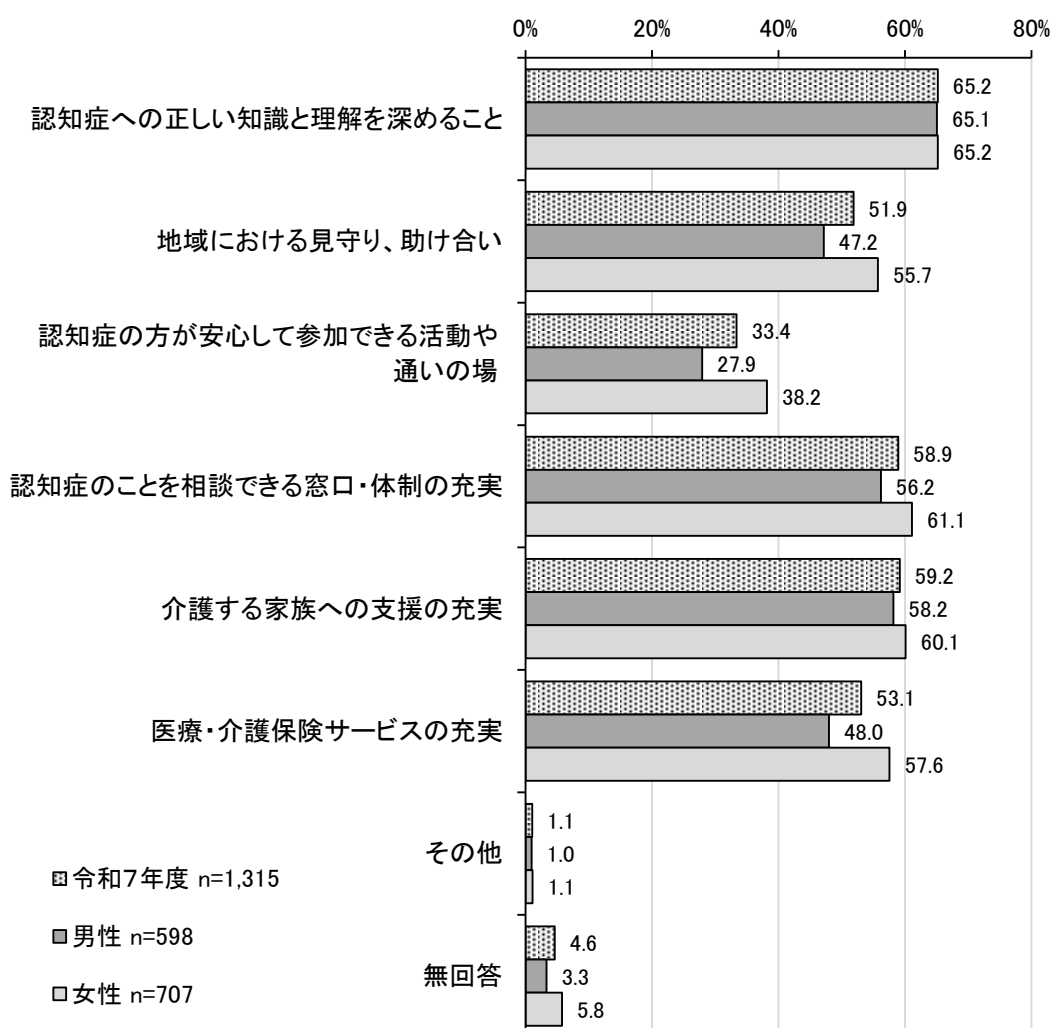
【認知症のことを知っているか】



(10) 認知症になっても地域で生活していくための必要な取り組み

○認知症になっても地域で生活していくための必要な取組については、「認知症への正しい知識と理解を深めること」が65.2%と最も高く、以下、「介護する家族への支援の充実」(59.2%)、「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」(58.9%)、「医療・介護保険サービスの充実」(53.1%)と続く。

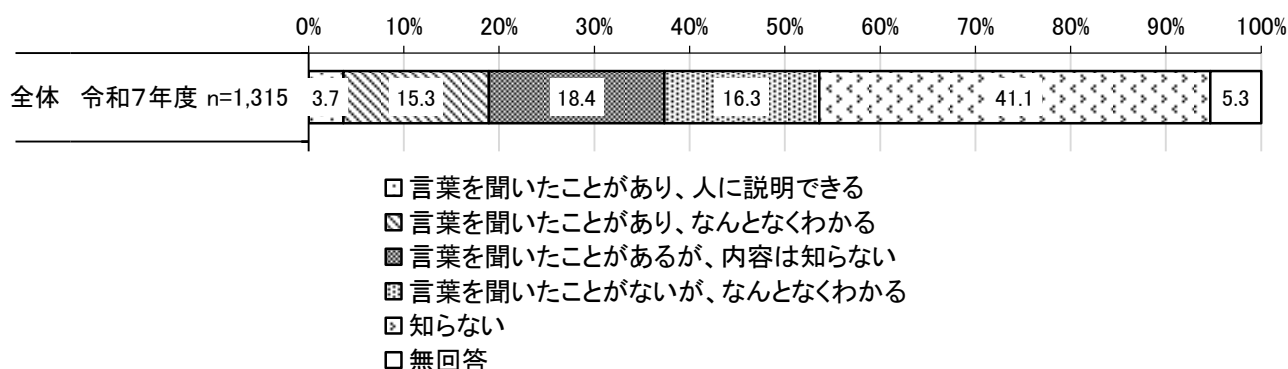
【認知症になっても地域で生活していくための必要な取組】



(11) 新しい認知症観の認知度

○新しい認知症観を知っているかについては、「知らない」が 41.1%と最も高く、以下、「言葉を聞いたことがあるが、内容は知らない」(18.4%)、「言葉を聞いたことがないが、なんとなくわかる」(16.3%)、「言葉を聞いたことがあり、なんとなくわかる」(15.3%)と続く。

【新しい認知症観を知っているか】

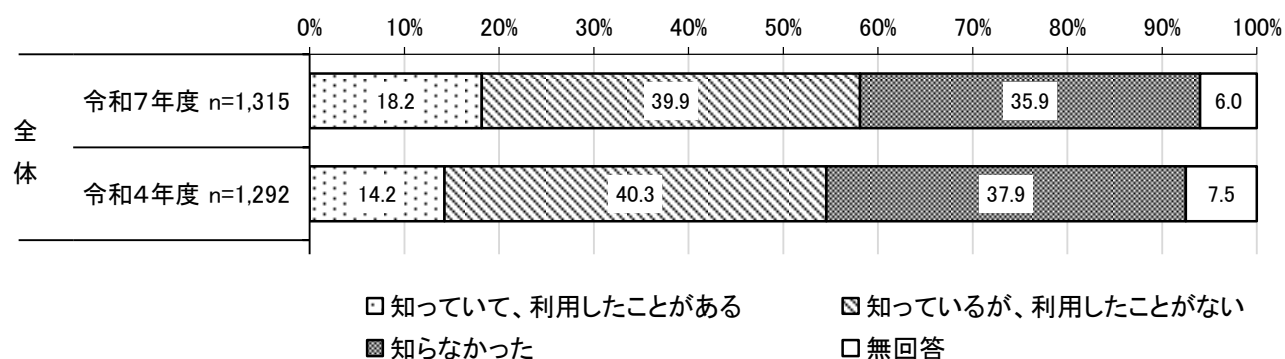


新しい認知症観…認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方

(12) 地域包括支援センターの認知度

○地域包括支援センターの認知度は 58.1%と、前回調査 (54.5%) から 3.6 ポイント増加した。地域包括支援センターは認知症の相談窓口としても認知度が高く、前回調査からも増加しており、高齢者に浸透してきたことがうかがえる。

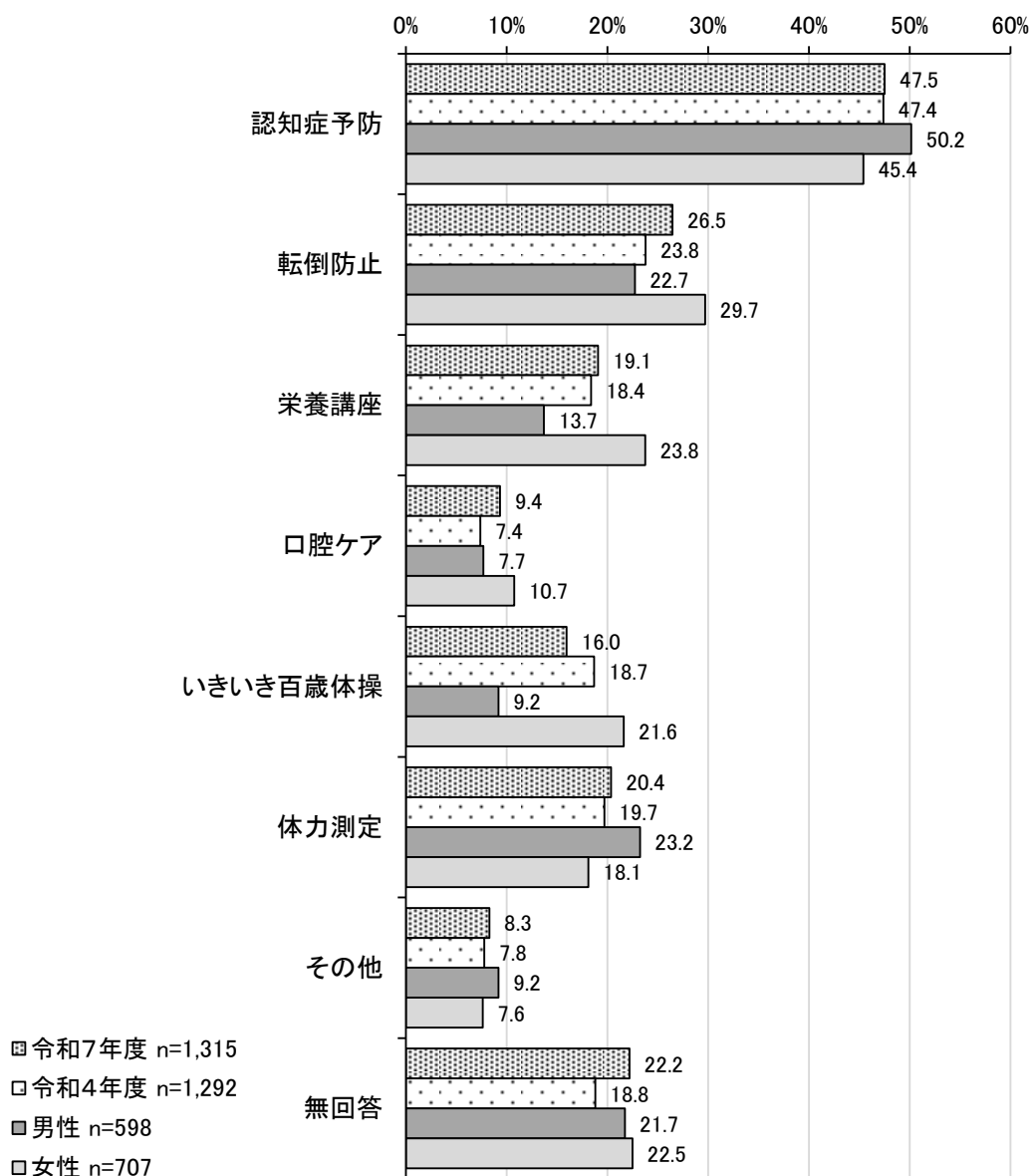
【地域包括支援センターの認知度】



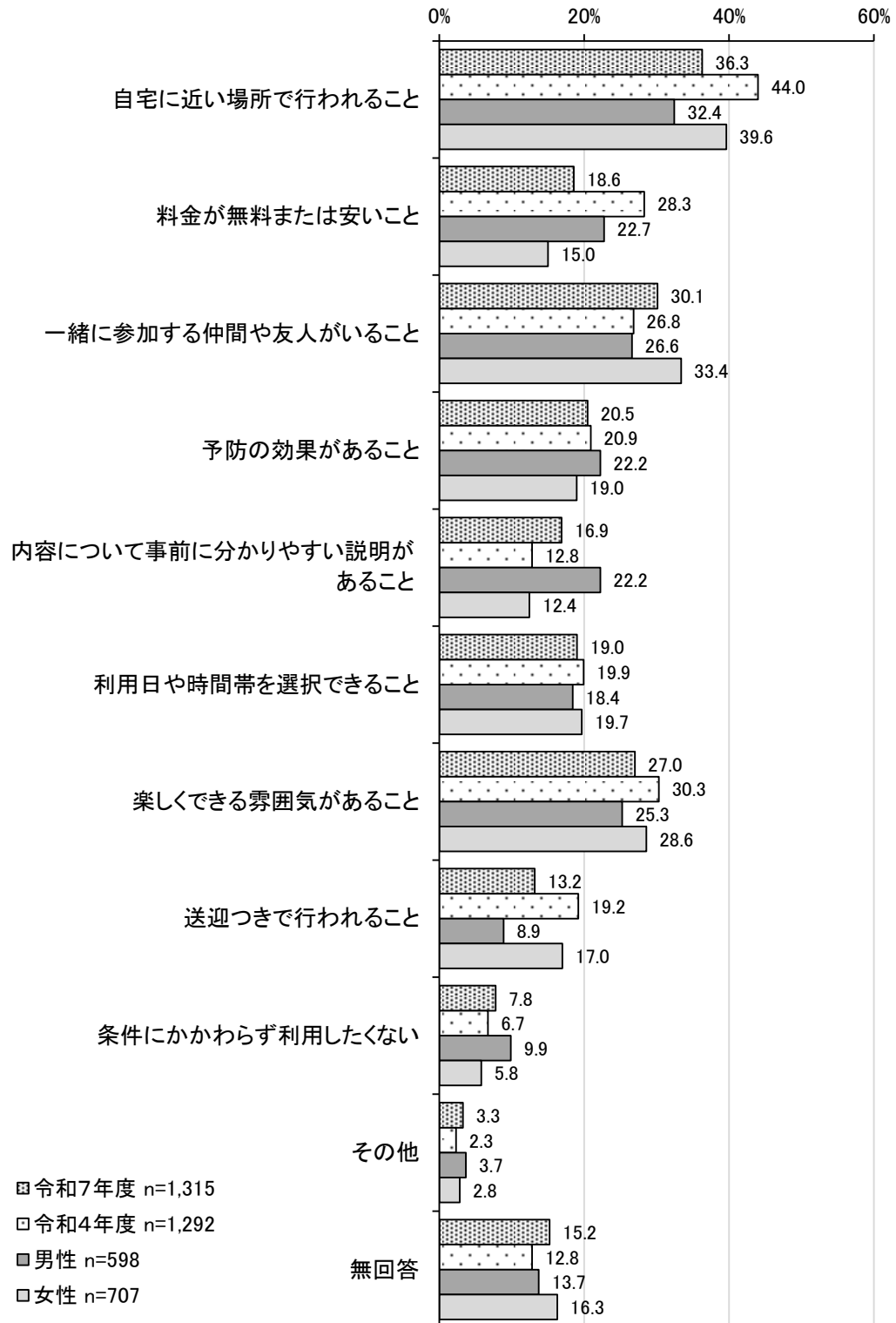
(13) 参加したい認知症や介護予防の講座

○参加したい認知症や介護予防の講座は、「認知症予防」が47.5%と最も高く、以下、「転倒防止」(26.5%)、「体力測定」(20.4%)、「栄養講座」(19.1%)と続く。また、参加しやすくするために特に必要なことは、「自宅に近い場所で行われること」が36.3%と最も高く、以下、「一緒に参加する仲間や友人がいること」(30.1%)、「楽しくできる雰囲気があること」(27.0%)、「予防の効果があること」(20.5%)が上位となっている。

【参加したい認知症や介護予防の講座】



【認知症や介護予防の講座に参加しやすくするために特に必要なこと】

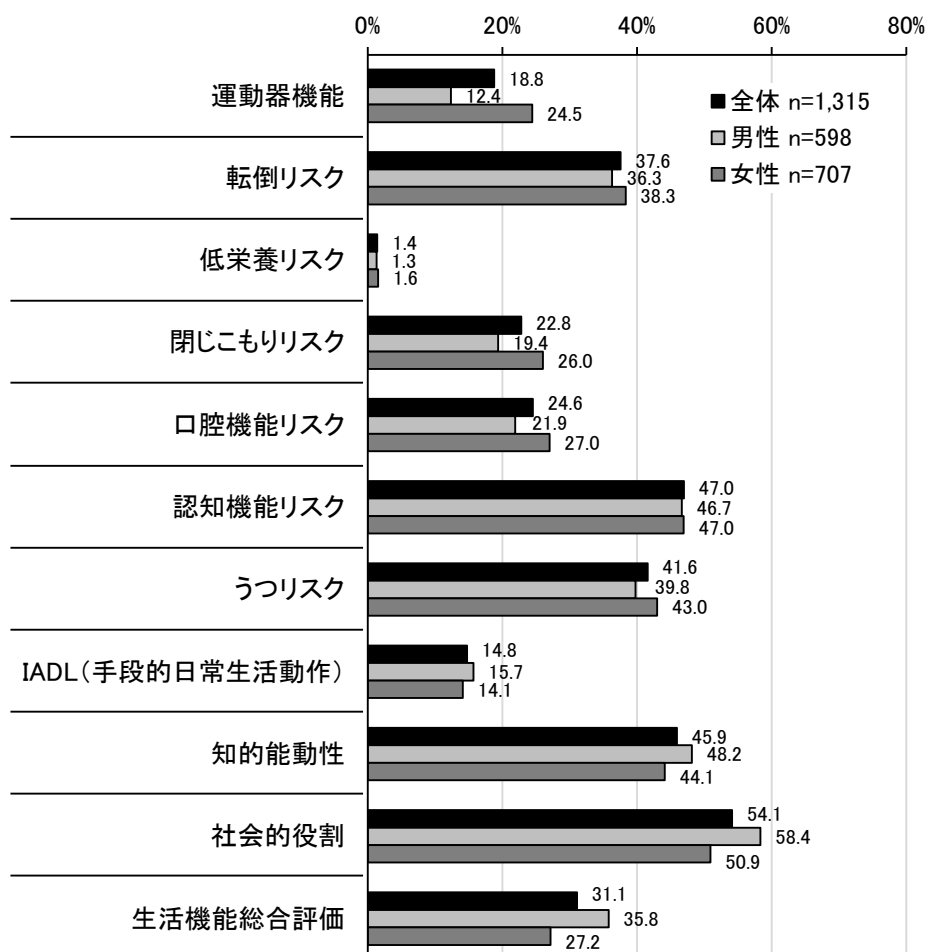


(14) 高齢者リスク判定分析

○該当者は「社会的役割」が 54.1%と最も高く、以下、「認知機能リスク」(47.0%)、「知的能動性」(45.9%)、「うつリスク」(41.6%) と続く。

○性別では、女性で該当者割合が高く、特に「運動機能」で差が大きい。

【各リスクの該当者割合】



IADL（手段的日常生活動作）…活動的な日常生活をおくるための動作能力

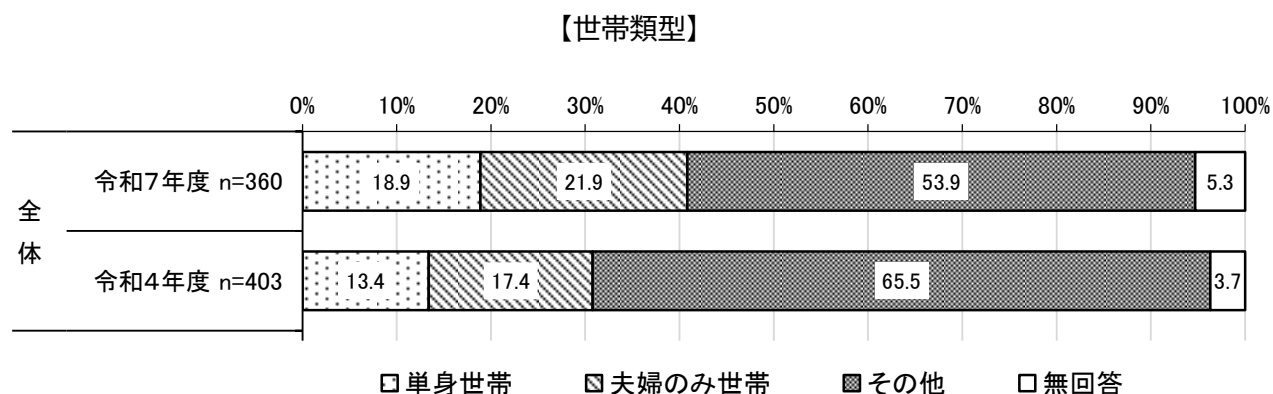
知的能動性…余暇や造作などの積極的な知的活動能力

社会的役割…地域で社会的な役割を果たす能力

生活機能総合評価…手段的日常生活動作、知的能動性、社会的役割の 13 項目による総合評価

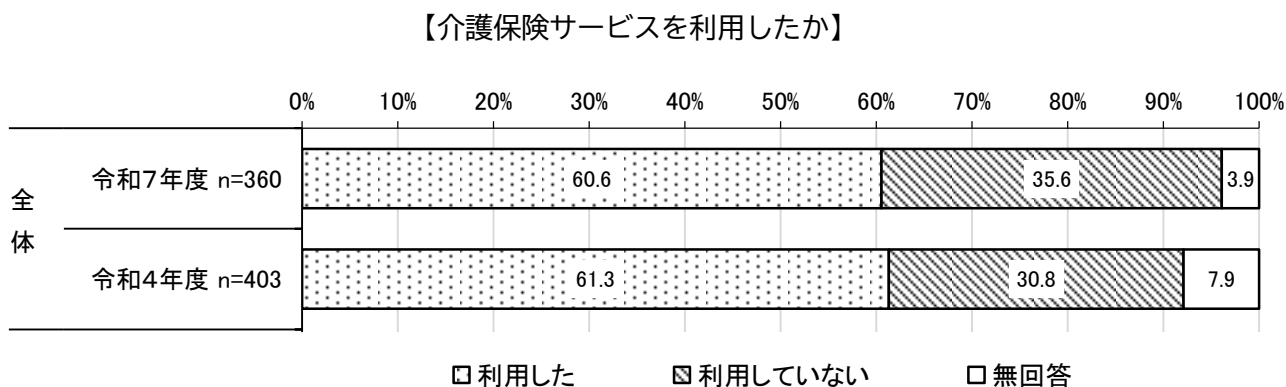
(1) 世帯類型

○世帯類型は、「その他」が53.9%と最も高く、「夫婦のみ世帯」は21.9%「単身世帯」は18.9%となっている。

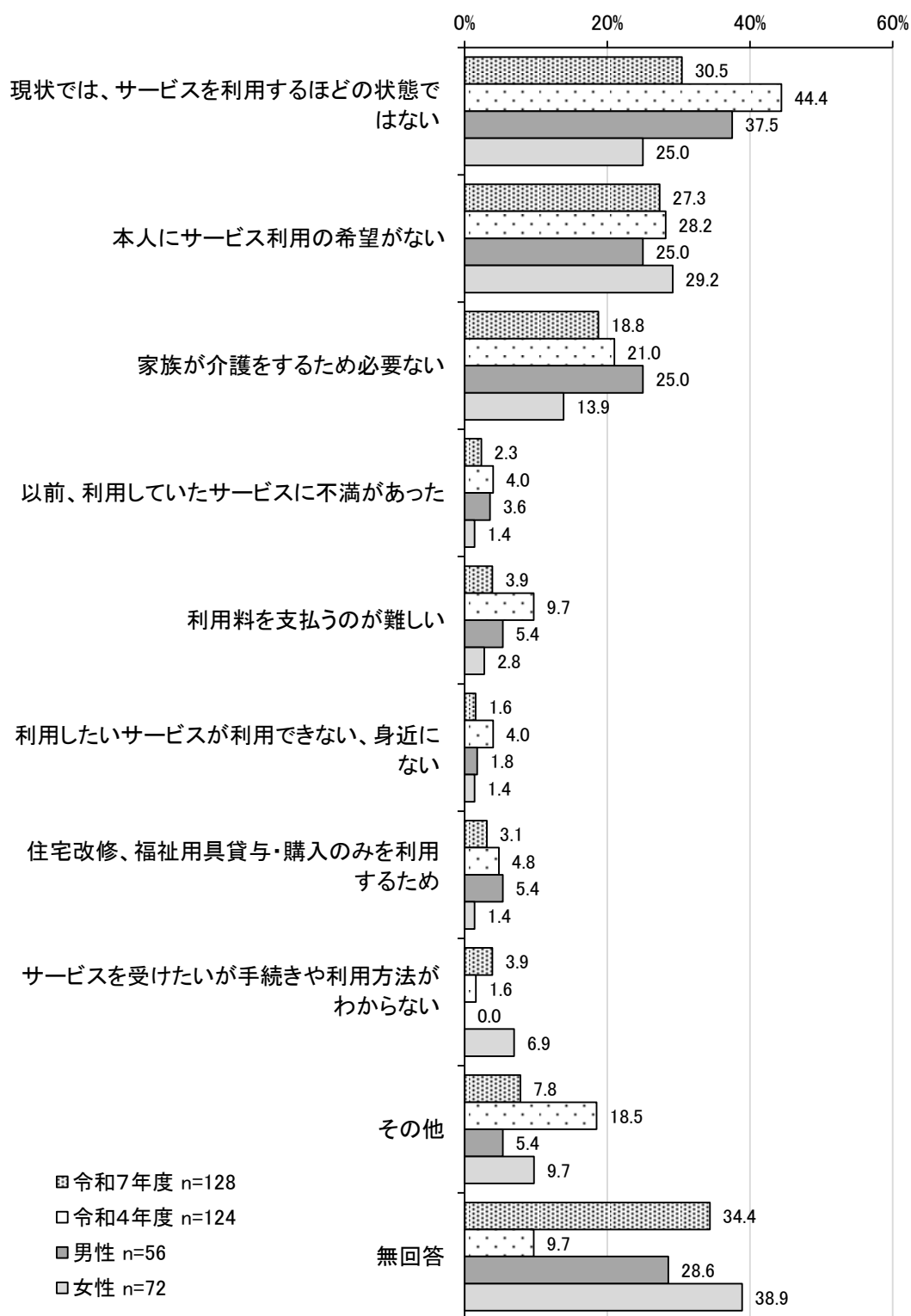


(2) 介護保険サービスの利用率

○介護保険サービスの利用率は60.6%で、前回調査(61.3%)から0.7ポイント減少した。介護保険サービスを利用していない理由は、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が30.5%と最も高く、「本人にサービス利用の希望がない」(27.3%)、「家族が介護をするため必要ない」(18.8%)と続く。



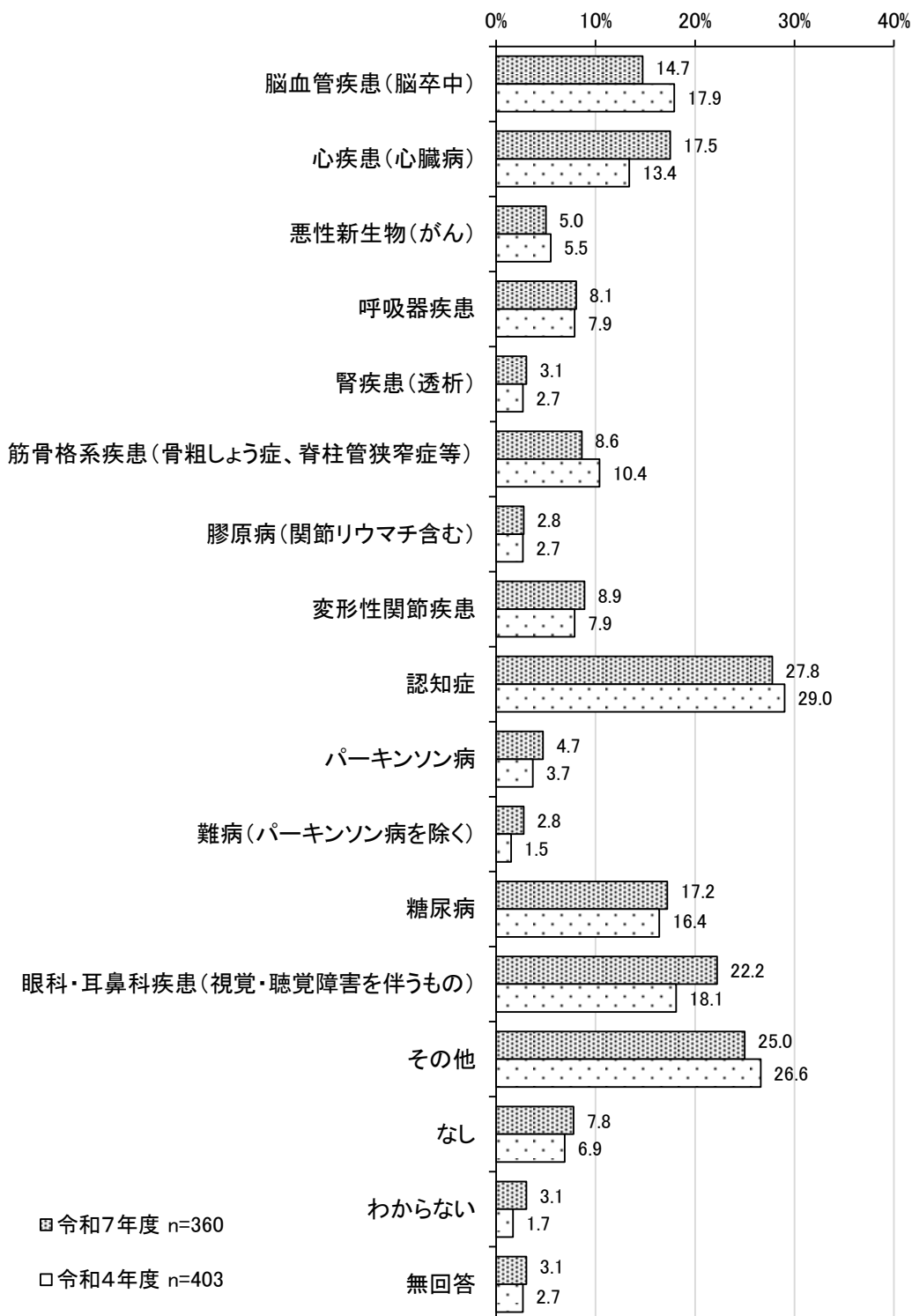
【介護保険サービスを利用していない理由】



(3) 治療中、または後遺症のある病気

○現在治療中、または後遺症のある病気は、「認知症」が27.8%と最も高く、介護予防・日常生活圏域二一ズ調査では「認知症」は0.7%であり、差が大きくなっている。

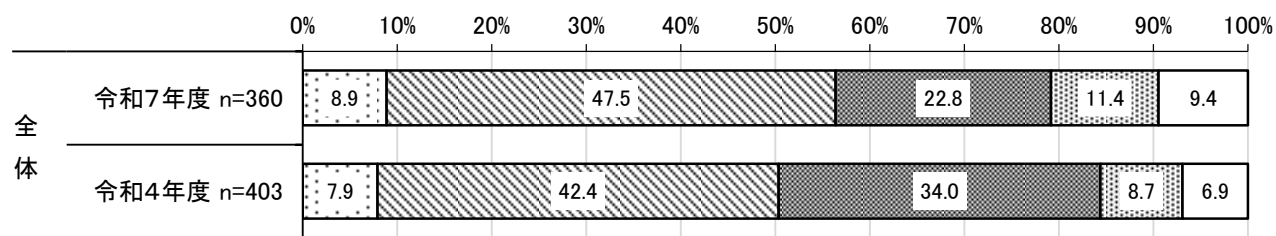
【現在治療中、または後遺症のある病気】



(4) 今後の介護に関する希望

○今後の介護に関する希望については、「自宅で介護サービスを利用しながら暮らしたい」が47.5%と最も高く、「自宅で介護サービスを利用しないで家族介護を中心に暮らしたい」(8.9%)と合わせた“自宅で暮らしたい”は56.4%と、前回調査(50.3%)から6.1ポイント増加した。

【今後の介護に関する希望】

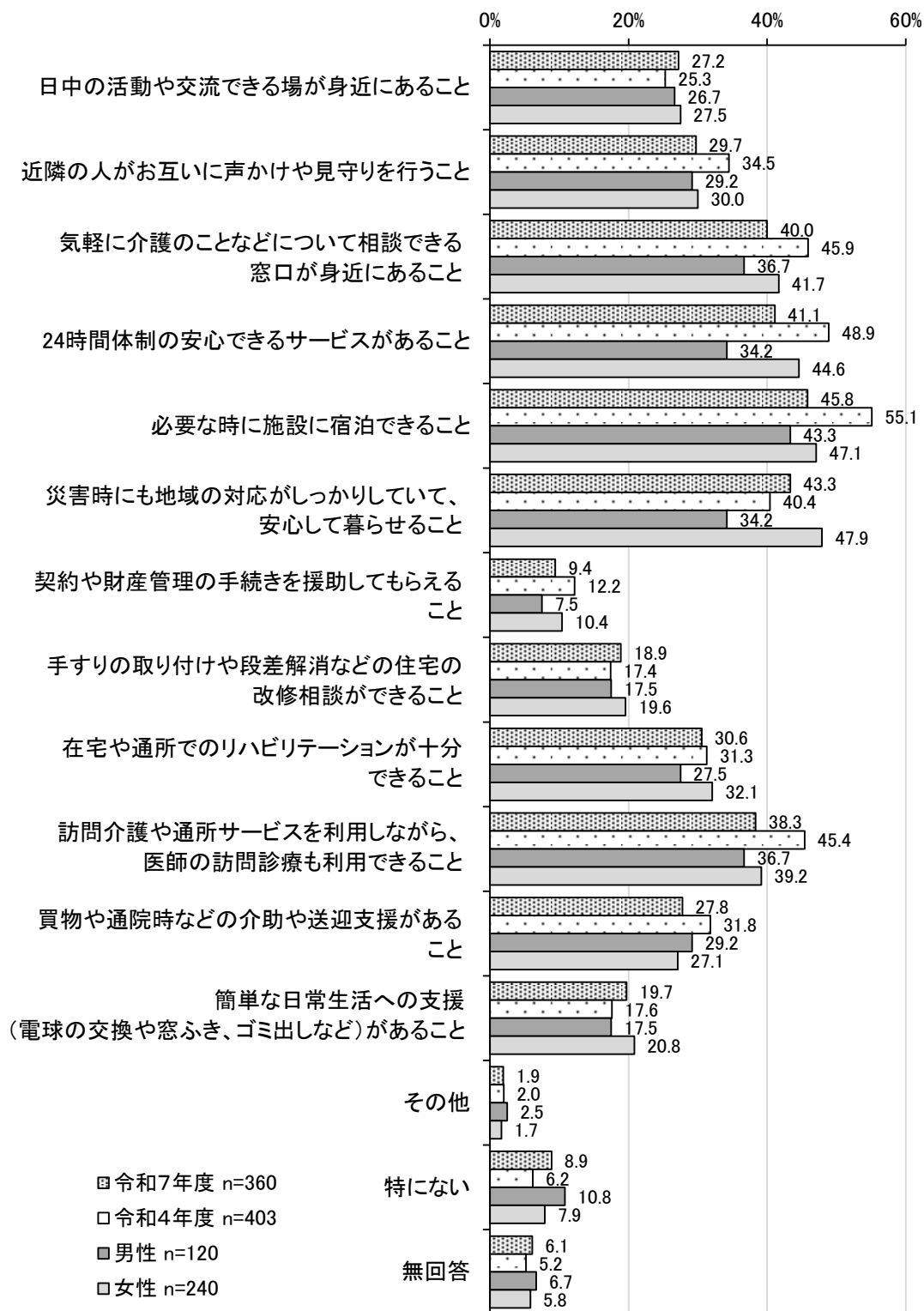


- 自宅で介護サービスを利用しないで家族介護を中心に暮らしたい
- ▨ 自宅で介護サービスを利用しながら暮らしたい
- いずれは高齢者向けの施設に入所あるいは入居したい
- ▤ 考えていない
- 無回答

(5) 自立した生活を続けていくために必要な支援

○住んでいる地域や自宅で自立した生活を続けていくために必要な支援は、「必要な時に施設に宿泊できること」が45.8%と最も高く、以下、「災害時にも地域の対応がしっかりしていて、安心して暮らせること」(43.3%)、「24時間体制の安心できるサービスがあること」(41.1%)と続く。

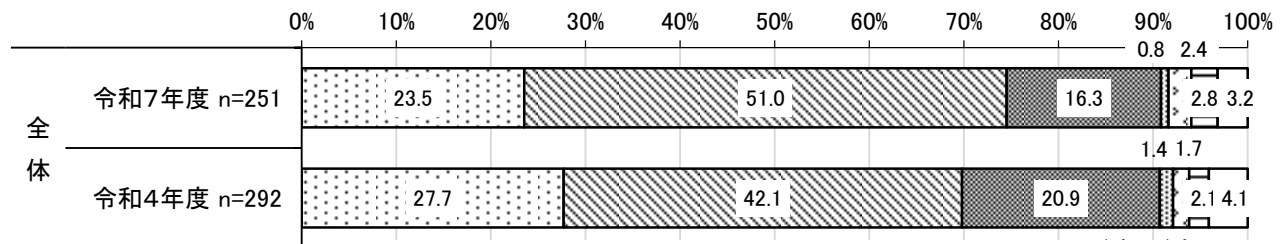
【自立した生活を続けていくために必要な支援】



(6) 主な介護者

○主な介護者は「子」が51.0%と過半数を占め、「配偶者」が23.5%、「子の配偶者」が16.3%と続く。

【主な介護者】



□ 配偶者 □ 子 ■ 子の配偶者 ▨ 孫 □ 兄弟・姉妹 □ その他 □ 無回答

(7) 主な介護者が不安に感じる介護

○主な介護者が不安に感じる介護は、「認知症状への対応」(22.3%)、「夜間の排泄」(17.9%)、「日中の排泄」(13.5%)が高くなっているが、介護度別では、要介護4は「衣服の着脱」や「屋内の移乗・移動」の比率が10%台と他の介護度よりも高い。

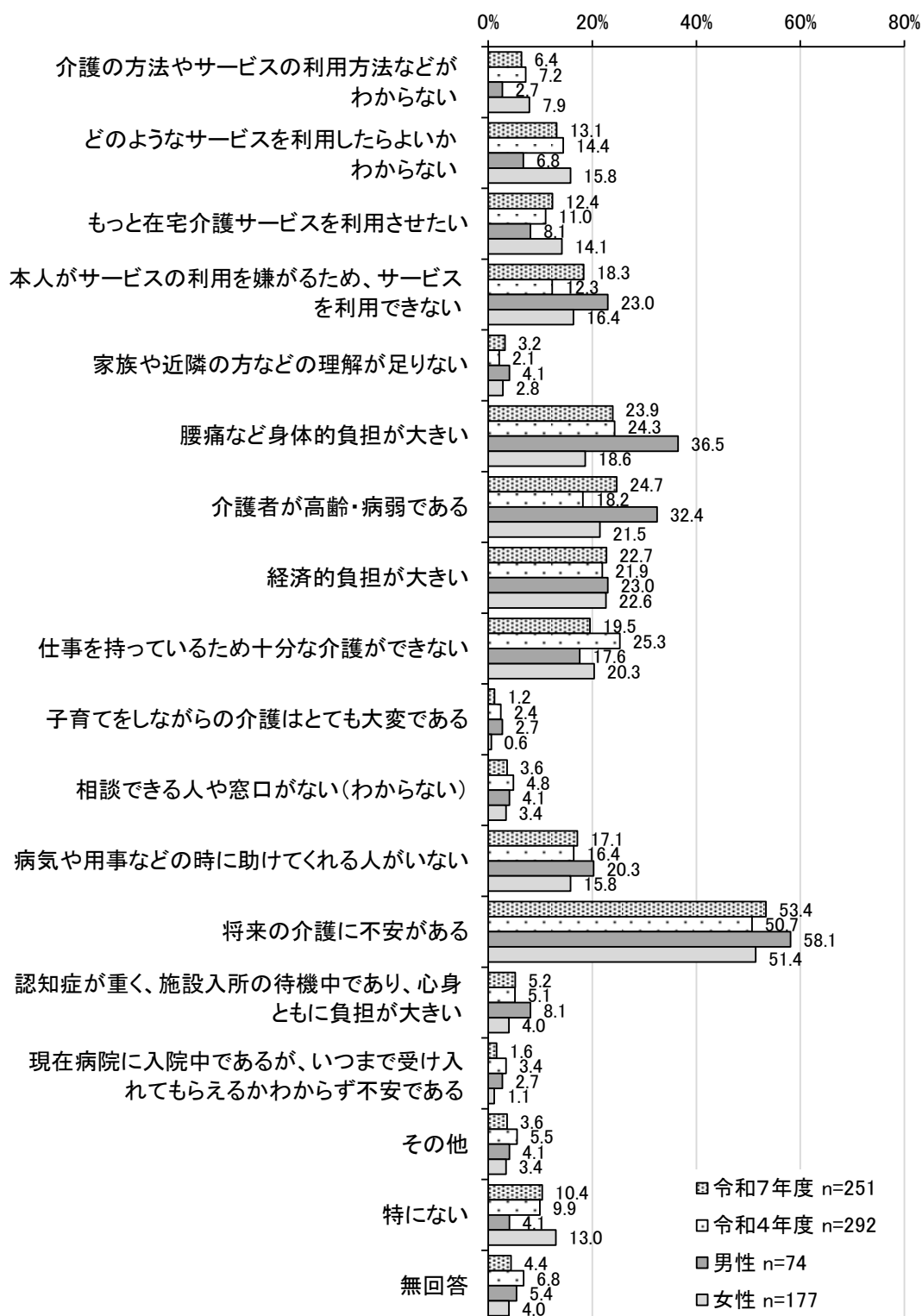
【主な介護者が不安に感じる介護】

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 （食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ （洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 （経管栄養・ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事 （掃除、洗濯、買い物等）	諸手続き	金銭管理や生活面に必要な	その他	特にない	不安に感じていることは、	主な介護者に確認しないと、 わからない	無回答	回答者数
全体		34	45	8	27	5	8	17	25	10	56	11	14	9	14	6	13	1	114	251		
		13.5	17.9	3.2	10.8	2.0	3.2	6.8	10.0	4.0	22.3	4.4	5.6	3.6	5.6	2.4	5.2	0.4	45.4	100.0		
介護度別	要介護1	15	19	3	13	2	3	6	10	5	24	2	5	2	3	2	4	0	40	93		
		16.1	20.4	3.2	14.0	2.2	3.2	6.5	10.8	5.4	25.8	2.2	5.4	2.2	3.2	2.2	4.3	0.0	43.0	100.0		
	要介護2	9	13	2	10	3	1	4	6	3	22	7	4	5	7	1	5	1	44	91		
		9.9	14.3	2.2	11.0	3.3	1.1	4.4	6.6	3.3	24.2	7.7	4.4	5.5	7.7	1.1	5.5	1.1	48.4	100.0		
	要介護3	5	7	1	1	0	1	3	5	1	7	1	3	1	3	3	1	0	12	33		
		15.2	21.2	3.0	3.0	0.0	3.0	9.1	15.2	3.0	21.2	3.0	9.1	3.0	9.1	9.1	3.0	0.0	36.4	100.0		
	要介護4	4	3	1	3	0	3	3	3	1	1	1	1	1	0	0	1	0	11	21		
		19.0	14.3	4.8	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	52.4	100.0	
要介護5	1	3	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	0	1	0	2	0	7	13			
	7.7	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	15.4	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	15.4	0.0	53.8	100.0			

(8) 介護を行う上での悩みや困っていること

○介護を行う上での悩みや困っていることは、「将来の介護に不安がある」が53.4%と最も高く、以下、「介護者が高齢・病弱である」(24.7%)、「腰痛など身体的負担が大きい」(23.9%)、「経済的負担が大きい」(22.7%)と続く。前回の調査と比較すると「介護者が高齢・病弱である」(6.5ポイント増)や「本人がサービスの利用を嫌がるため、サービスを利用できない」(6.0ポイント増)の増加幅が大きい。

【介護を行う上での悩みや困っていること】



本宮市第 11 次高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画について

1 計画策定の趣旨

本市では、「人と地域がつながり 高齢者の笑顔あふれる もとみや」を基本理念に、「第 10 次高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画（令和 6～8 年度）」を策定し、「地域包括ケアシステム」の深化・推進に向けた課題や国の法改正等を踏まえ、多様な高齢者福祉施策を展開してきました。

今後は、いわゆる団塊ジュニア世代が 65 歳以上となる令和 22（2040）年に向けて、総人口・現役世代人口が減少する中で、高齢者人口がピークを迎えるとともに、介護ニーズの高い 85 歳以上人口が増加していくことが見込まれます。

団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7（2025）年を経て、医療・介護連携、介護予防・健康づくり、認知症施策の推進、生活支援体制の充実、住まいの確保等の取組を一体的に進め、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進を図る必要があります。また、高齢者や障がい者、生活困窮者など、複合的な課題を抱える人を地域全体で支える地域共生社会の実現に向けた取組も重要となっています。

このような状況を踏まえ、本市がこれまで取り組んできた様々な施策や事業の成果と課題を踏まえつつ、本市の高齢者の暮らしや意向に基づいた総合的な高齢者福祉施策のさらなる推進を図る指針として、令和 9 年度から令和 11 年度までを計画期間とする『第 11 次高齢者福祉計画・第 10 期介護保険事業計画』を策定します。

2 計画の位置付け

（1）法令の根拠

本計画は、老人福祉法（第 20 条の 8 第 1 項）の規定に基づく「老人福祉計画」と介護保険法（第 117 条第 1 項）の規定に基づく「介護保険事業計画」を一体のものとして策定する計画です。

また本計画は、共生社会の実現を推進するための認知症基本法（第 13 条第 1 項）に基づく「市町村認知症施策推進計画」についても、包含する計画として策定します。

老人福祉法第 20 条の 8 第 1 項（市町村老人福祉計画）

市町村は、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業（以下「老人福祉事業」という。）の供給体制の確保に関する計画（以下「市町村老人福祉計画」という。）を定めるものとする。

介護保険法第 117 条第 1 項（市町村介護保険事業計画）

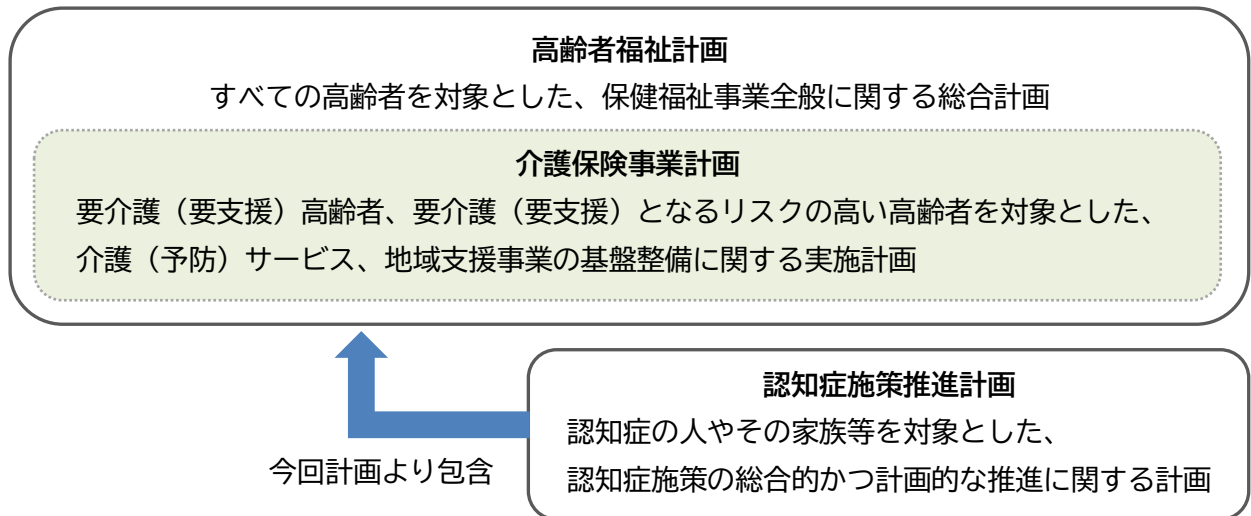
市町村は、基本指針に即して、三年を一期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画（以下「市町村介護保険事業計画」という。）を定めるものとする。

共生社会の実現を推進するための認知症基本法第 13 条第 1 項（市町村認知症施策推進計画）

市町村は、基本計画及び都道府県計画を基本とするとともに、当該市町村の実情に即した市町村認知症施策推進計画を策定するよう努めなければならない。

(2) 計画の内容

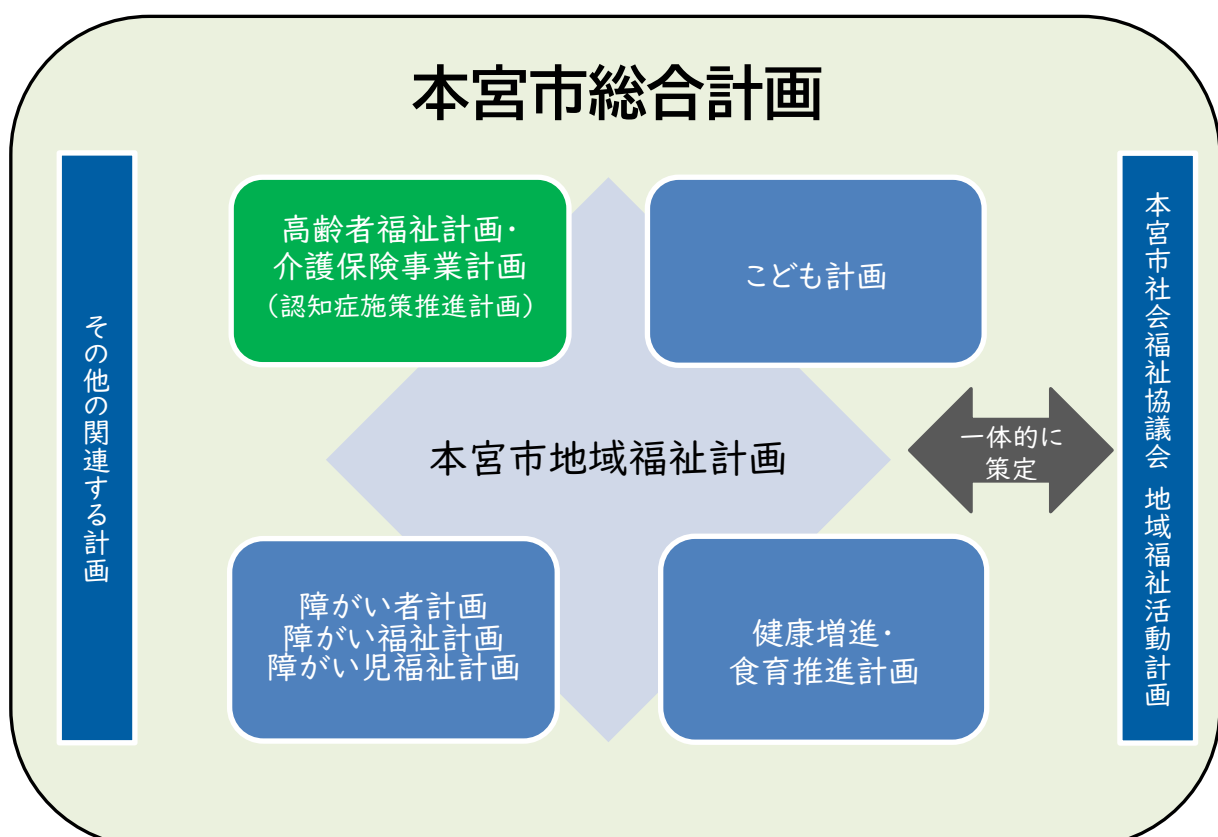
本計画は、法定計画である「高齢者福祉計画（老人福祉計画）」「介護保険事業計画」の二つの計画の内容を併せて掲載するものです。



(3) 他計画との関係

本計画は、「本宮市総合計画」を上位計画とし、高齢者福祉と介護保険事業を一体的に推進するための個別計画として位置づけられるものです。

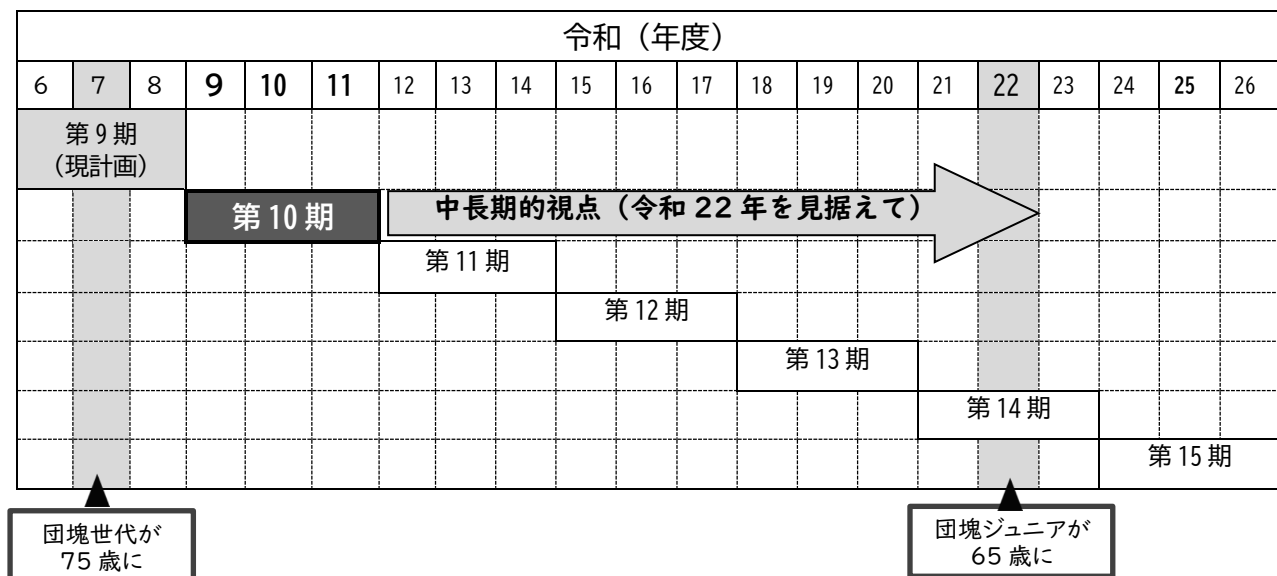
「本宮市地域福祉計画」をはじめ、「本宮市障がい者計画（障がい福祉計画・障がい児福祉計画）」及び「本宮市健康増進・食育推進計画」、「本宮市こども計画」など保健福祉等の関連計画との連携を図ります。



3 計画の期間

第10期計画の期間は、令和9年度から令和11年度までの3年間となります。

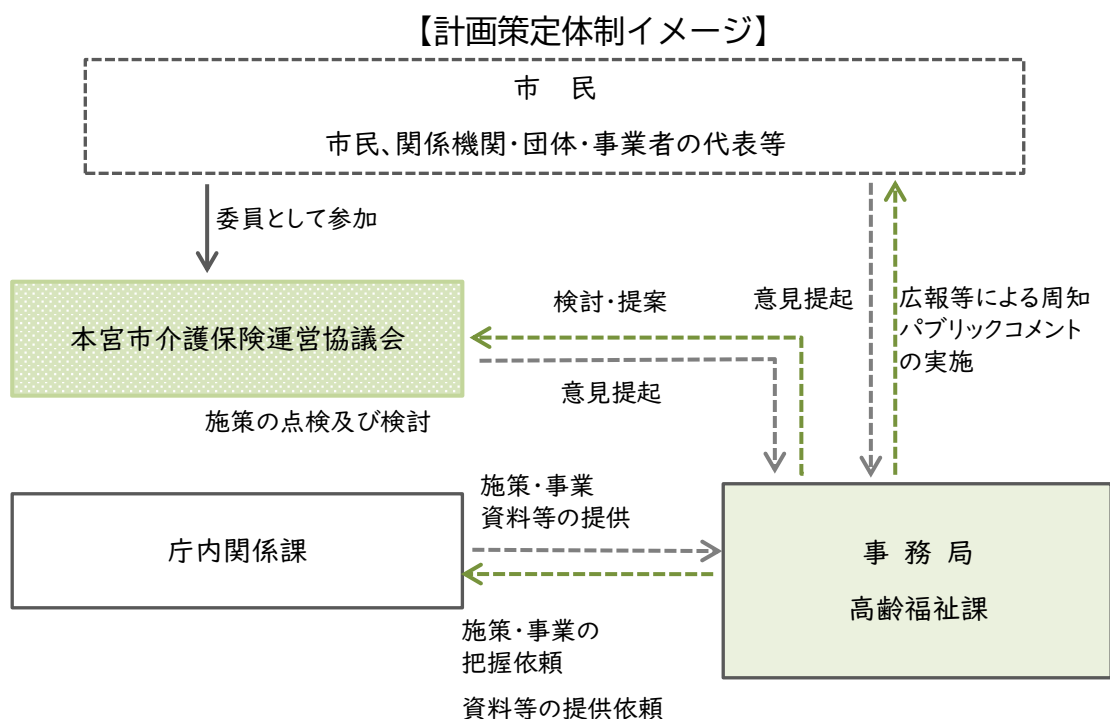
ただし、本計画は、団塊ジュニア世代が65歳以上となり、現役世代の急減が想定される令和22年（2040年）を見据えた中長期的視点を踏まえ、検討・策定していく必要があります。

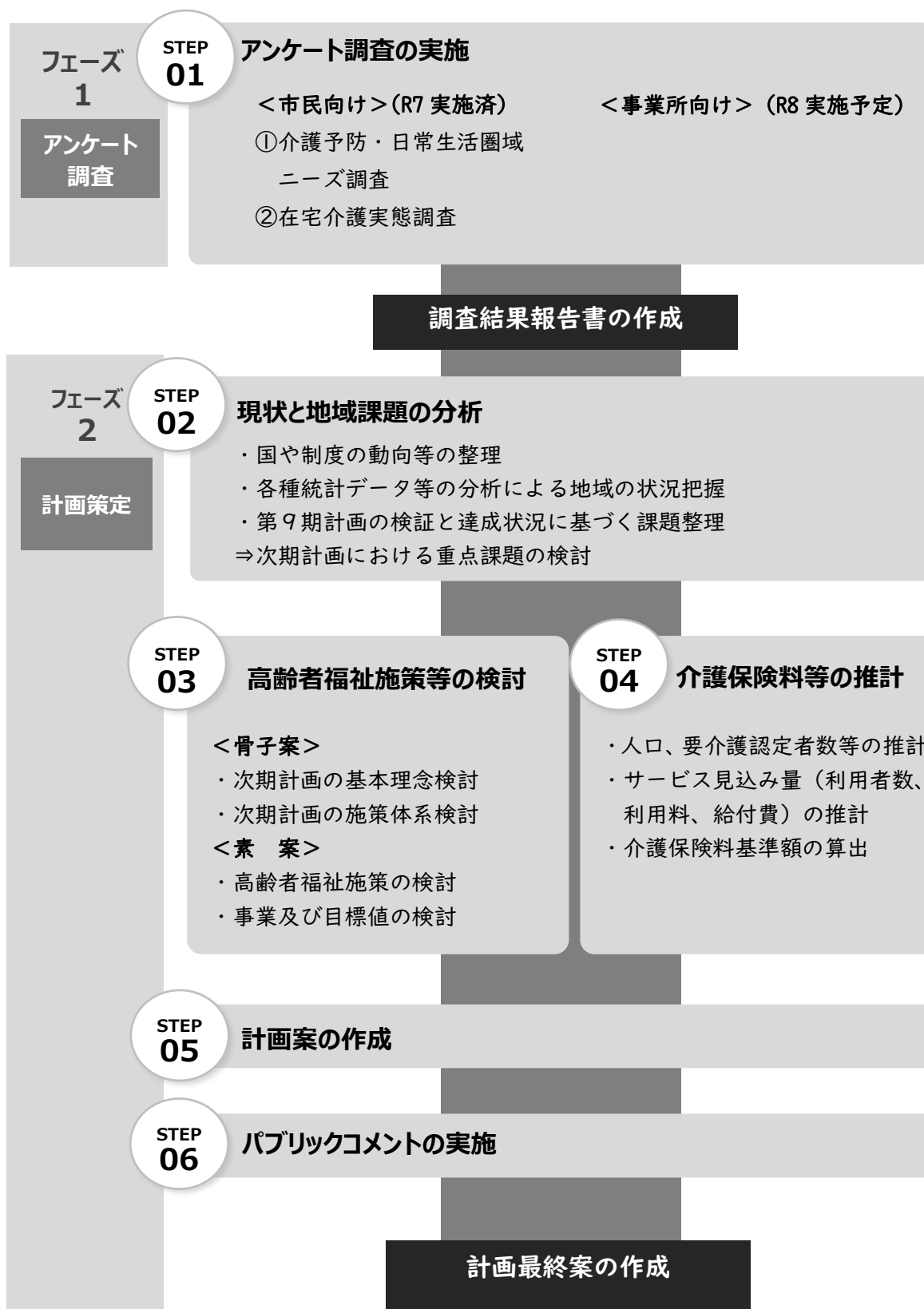


4 計画の策定体制

本市計画策定にあたっては、アンケート調査やパブリックコメント等により、広く住民の意見・ニーズとともに、高齢者の生活や介護の実態等を把握します。

また、幅広い意見を計画に反映させるために学識経験者、介護関係者、福祉関係者、被保険者代表で構成する「本宮市介護保険運営協議会」での検討・協議を経て策定します。





時 期	会 議	主な開催テーマ（案）
7月22日	第1回	◇計画の概要や策定スケジュールの報告 ◇アンケート調査結果報告
10月	第2回	◇現計画の進捗状況等の報告 ◇「計画骨子案」の検討
11月	第3回	◇「計画素案」の検討 ◇パブリックコメントの実施について報告
1月	パブリックコメント	
2月	第4回	◇パブリックコメントの結果報告 ◇介護保険料の設定について検討 ◇「計画最終案」の確認

※現時点の想定スケジュールであり、今後の国の動向等によって変更になる可能性があります

10 期介護保険事業計画の基本指針に盛り込むことが考えられる主な事項のイメージ

※厚生労働省 社会保障審議会介護保険部会（R8.3.9）資料より一部抜粋

- 2026 年 3 月に開催された「第 134 回社会保障審議会介護保険部会」では、第 10 期計画の基本指針について議論されており、**基本指針に盛り込むことが考えられる主な事項のイメージ**が公開されています。（現段階では基本指針案の提示は令和 8 年 7 月に予定）
- 公開された内容では、3 年間の計画のみならず、2040 年を見据えた「中長期的な視点」が強調されており、地域の類型（中山間・人口減少地域、大都市部、一般市等）を念頭に置いたサービス提供体制、医療・介護連携、介護人材確保・生産性向上などがポイントとして挙げられています。

第 10 期介護保険事業（支援）計画の基本指針に盛り込むことが考えられる主な事項のイメージ

【2026.3.9 第 134 回社会保障審議会介護保険部会資料より】

○介護サービス基盤の計画的な整備

- ① 介護保険事業（支援）計画の策定
 - ・ 中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、**都道府県と市町村が 2040 年度を見据えた中長期的な推計を実施**し、共通の課題認識を持った上で、地域の関係者を含めてサービス提供体制の在り方を検討。
 - ・ 計画策定における都道府県の関与や医療・介護連携の強化等のため、計画の策定過程における議論のプロセスを整理。
 - ・ 計画策定に当たって都道府県・市町村や関係者が確認すべき指標や状況の提示等により、地域の現状把握・分析や計画策定を支援。
- ② 地域の実情に応じたサービス提供体制の構築
 - ・ 地域の類型（中山間・人口減少地域、大都市部、一般市等）を念頭に置いた計画策定。中山間・人口減少地域においては、関係者の意見を聞きながら、必要な対応（人材確保や生産性向上等の施策、特例介護サービスの新たなタイプの活用等）について議論。
 - ・ **医療との連携状況や有料老人ホーム等の高齢者向け住まいの入居の状況等を踏まえたサービス提供体制の構築。**

○地域包括ケアシステムの深化

- ① 総合事業の多様なサービス・活動の充実に向け、多様な主体とのつながりづくり等の更なる支援や質の向上を図るための分析・評価等を推進。
- ② 頼れる身寄りがいない高齢者等の生活ニーズを地域課題として解決するため、関係者を含めて地域全体で対応を協議し、切れ目のない支援が提供される地域づくりを推進。
- ③ **認知症基本法及び認知症施策推進基本計画を踏まえた取組の推進。**

○介護人材確保と職場環境改善に向けた生産性向上、経営改善支援等

- ① 都道府県が主体となって介護人材確保に関するプラットフォームを構築し、地域の関係者が協働して課題解決に向けた実践的な取組を推進。
- ② テクノロジーの更なる活用等による生産性向上や、協働化・大規模化の推進等による経営基盤の強化等を推進。

※ 法律改正事項については、今後法案を提出し、成立した後にその内容を反映した上で、審議会でも議論予定